

佐那河内村新庁舎基本計画

WS 報告編

平成 3 0 年 3 月

岡山理科大学工学部建築学科

平山文則研究室

（仮称）佐那河内村新庁舎基本計画 第1回ワークショップ

ー みんなで創ろう！使いやすく村の誇りとなる新庁舎 ー

期日：2017年7月15日（土）
時間：13:00～15:40
場所：農業振興センター1階会議室

第1回テーマ 「旧中学校跡地の将来像を考えよう！」

ステップ1：あいさつ（15分）

- ・ 村長 岩城 福治
- ・ 岡山理科大学工学部建築学科教授 平山 文則

ステップ2：ワークショップとは？（15分）

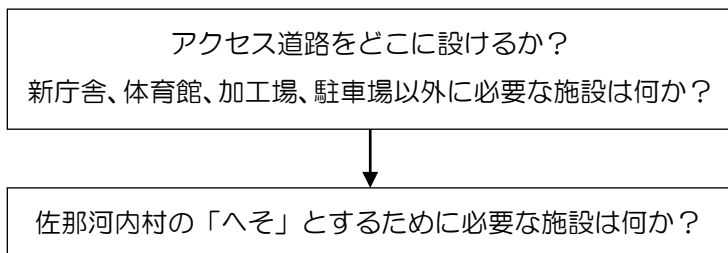
- ・ 限られた時間内で効率的に議論を進めます。その基本的な進め方を説明します。
- ・ ワークショップの目標やスケジュールを説明します。（裏面参照）

ステップ3：「私が参加した理由は・・・」（15分）

- ・ できるだけ気軽にお話し頂くためにグループに分かれて話し合います。
- ・ ワークショップへの参加理由や意気込みをお聞かせ下さい。班名も決めて下さい！

ステップ4：「旧中学校跡地の将来像を語ろう！」（40分）

- ・ 最初に敷地へのアクセス道路、敷地に計画する施設についての全体説明を行います。
- ・ 全体説明内容を踏まえて旧中学校跡地の将来像をグループに分かれて議論します。
- ・ グループリーダーが、議論して頂きたい内容について説明します。



- ・ 参加者は「意見記入シート」に意見を書いて、グループ内で発表して下さい。
- ・ グループ意見を整理して、「グループ意見まとめシート」にまとめて下さい。

10分休憩！

ステップ5：全体発表&意見交換（40分）

- ・ グループで発表者を決め「グループ意見まとめシート」の内容を発表願います。
- ・ グループ間で意見が異なる場合は意見交換を行ないます。

ステップ6：質疑応答（10分）

- ・ ワークショップ全体についての質問をお受けします。

ステップ7：まとめ（15分）

- ・ 今回のまとめを行い、次回テーマ「新庁舎に必要な部屋・空間は何？」の説明をします。
- ・ 言い足りない？ご意見は「感想カード」にご記入願います。

（仮称）佐那河内村新庁舎基本計画 第2回ワークショップ

ー みんなで創ろう！使いやすく村の誇りとなる新庁舎 ー

期日：2017年8月5日（土）

時間：13：00～15：40

場所：農業振興センター1階会議室

第2回テーマ 「新庁舎に必要な部屋・空間は何か？」

ステップ1：あいさつ（5分）

・村長

岩城 福治

ステップ2：前回の振り返り（20分）

・第1回WSで出た意見を紹介します。

ステップ3：「新庁舎に必要な部屋・空間は何か？」（50分）

- ・庁舎計画の基本構想の確認、既存庁舎面積分析についての全体説明を行います。
- ・全体説明の中で、分析から見えてきた5つの議題を示します。
- ・グループに分かれて5つの議題の中から2つ選んで議論します。

- A. 新庁舎の延べ床面積の上限を幾らとするか？
 - B. 会議室の用途、部屋数、面積は？
 - C. 村民交流スペースに何を設けるか？
 - D. 防災スペースに何を設けるか？
 - E. 議場は専用とするか否か？



必要な部屋・空間と面積を決めよう！

- ・参加者は「意見記入シート」に意見を書いて、グループ内で発表して下さい。
- ・グループ意見を整理して、「グループ意見まとめシート」にまとめて下さい。

10分休憩！

ステップ4：全体発表&意見交換（50分）

- ・グループで発表者を決め「グループ意見まとめシート」の内容を発表願います。
- ・グループ間で意見が異なる場合は意見交換を行ないます。

ステップ5：質疑応答（20分）

- ・今回の議論及びワークショップ全体についての質問をお受けします。

ステップ6：まとめ（15分）

- ・今回のまとめを行い、次回テーマ「新庁舎のゾーニングを考えよう！」の説明をします。
- ・言い足りない？ご意見は「感想カード」にご記入願います。

（仮称）佐那河内村新庁舎基本計画 第3回ワークショップ

ー みんなで創ろう！使いやすく村の誇りとなる新庁舎 ー

期日：2017年9月2日（土）

時間：13:00～15:40

場所：農業振興センター1階会議室

第3回テーマ 「新庁舎のゾーニングを考えよう！」

ステップ1：開会あいさつ（5分）

- ・あいさつ

副村長 森脇 昇一

ステップ2：全体スケジュール（10分）

- ・新庁舎竣工までの全体スケジュールの説明

説明：梯

ステップ3：プロジェクトの振り返り（10分）

- ・第1～第2回WSで出た意見を紹介

説明：平山

ステップ4：「新庁舎のゾーニングを考えよう！」（60分）

- ・グループで自己紹介
- ・機能別に色分けされた紙片（面積ピース）を並べながら、新庁舎の機能を確認しよう！
- ・作業 A アクセス道路、特別教室の利用、駐車場、敷地内東西道路を仮決めする

- ・アクセス道路の選定
 - ・特別教室を改修利用するか否か？
 - ・駐車台数は何台に設定するか？
 - ・敷地内東西道路位置の仮決め
- 新庁舎敷地の仮決め

- ・作業 B 敷地内に新庁舎の機能をゾーニングする

- ・2,100㎡の部屋別紙片（面積ピース）を並べて下さい！
似た機能を集める/廊下を効率的にする/
眺望、方位、風の向きを考慮/できるだけ低層に/
将来の発展性や機能付加への対応/
- ・新庁舎平面の骨格を仮決めしましょう

- ・グループ意見を整理して、1/200敷地図上にゾーニング図を作成願います。

10分休憩！

ステップ5：全体発表&意見交換（40分）

- ・グループで発表者を決め「グループゾーニング」を発表願います。

ステップ6：質疑応答（20分）

- ・今回の議論及びワークショップ全体についての質問をお受けします。

ステップ7：まとめ（10分）

- ・今回のまとめを行い、次回「新庁舎の部屋のつながりを考えよう！」の説明をします。
- ・言い足りない？ご意見は「感想カード」にご記入願います。

（仮称）佐那河内村新庁舎基本計画 第4回ワークショップ

ー みんなで創ろう！使いやすく村の誇りとなる新庁舎 ー

日時：2017年10月7日（土）13：00～15：40

場所：農業振興センター1階会議室

第4回テーマ 「新庁舎の部屋のつながりを考えよう！」

ステップ1：開会あいさつ（5分）

- ・あいさつ

村長 岩城 福治

ステップ2：前回の振り返り（10分）

- ・第3回WSで出た意見を紹介

説明：平山

ステップ3：新庁舎についての村の方針（10分）

- ・「職員ゾーン」、「議会ゾーン」、「防災ゾーン」の面積やつながりについて

説明：梯

- ・アクセス道路と特別教室について

説明：梯

ステップ4：「新庁舎の部屋のつながりを考えよう！」（60分）

- ・今日の作業の全体説明

説明：平山

- ・グループで自己紹介

- ・前回に引き続き、機能別に色分けされた紙片（面積ピース）を並べながら、部屋のつながりを確認し、平面図素案にまとめます！

- ・作業A 村の方針（アクセス道路、特別教室、面積表）に基づき前提条件の決定

- ・面積表

- ・アクセス道路の位置

- ・特別教室の利用方法

- ・諸室間のつながり

→ 前提条件の決定

- ・作業B 新庁舎の諸室のつながりを決定して平面素案を作成する

- ・部屋別紙片（面積ピース）を並べて下さい！

似た機能を集める/廊下を効率的にする/眺望、方位、風の向き考慮/
できるだけ低層に/将来の発展性や機能付加への対応/

→ 新庁舎平面図素案をまとめる

- ・グループ意見を整理して、1/200敷地図上に平面図素案を作成願います。

10分休憩！

ステップ5：全体発表&意見交換（40分）

- ・グループで発表者を決め「平面図素案」を発表願います。

ステップ6：質疑応答（20分）

- ・今回の議論及びワークショップ全体についての質問をお受けします。

ステップ7：まとめ（10分）

- ・今回のまとめを行い、次回「新庁舎の平面図を決めよう！」の説明をします。

- ・言い足りない？ご意見は「感想カード」にご記入願います。

（仮称）佐那河内村新庁舎基本計画 第5回ワークショップ

－ みんなで創ろう！使いやすく村の誇りとなる新庁舎 －

日時：2017年11月11日（土）13：00～15：40
場所：農業振興センター1階会議室

第4回テーマ 「新庁舎の平面図を決めよう！」

ステップ1：開会あいさつ（5分）

- ・あいさつ

ステップ2：前回の振り返り（15分）

- ・前回作成した「平面素案」を紹介
- ・前回住民意見の紹介

ステップ3：「新庁舎の平面図を決めよう！」（80分） 開始予定 13：20

- ・今までの懸案事項（道路、防災棟、ヘリポート、等）の整理と確認
- ・「平面素案」に基づく「平面イメージ図」の説明
- ・2グループに分かれ、「平面イメージ図」の良い点、悪い点を議論し改善案を作成します。
- ・議論は以下の流れで行います。

・グループで自己紹介	5分
・模型とイメージ図で全体像をつかむ。	10分
・意見記入シートに、良い点、悪い点を記入。	10分
・意見発表 一人1分を目安に全員が発表	15分
・議論 共通意見・相反する意見の選び出し	20分
→ 相反する意見の整理 → 改善案の作成	

- ・グループ意見を整理して、1/200改善平面図を作成する。

10分休憩！

ステップ5：全体発表&意見交換（30分） 開始予定 14：50

- ・グループで発表者を決め「平面図」を発表願います。

ステップ6：質疑応答（20分） 開始予定 15：10 開始予定 15：10

- ・今回の議論及びワークショップ全体についての質問をお受けします。

ステップ7：まとめ（10分） 開始予定 15：30

- ・次回の「報告会」に向けての課題を整理します。
- ・言い足りない？ご意見は「感想カード」にご記入願います。

(仮称) 佐那河内村新庁舎基本計画 ワークショップ年間スケジュール

- 第1回テーマ「旧中学校跡地の将来像を決めよう！」 7月15日(土)
 - ・敷地の将来像、村の将来ビジョン
 - ・敷地へのアクセス道路

 - 第2回テーマ「新庁舎に必要な部屋・空間は何か？」 8月5日(土)
 - ・基本構想を再確認
 - ・基本構想を踏まえて必要な部屋・空間を抜き出す

 - 第3回テーマ「新庁舎のゾーニングを考えよう！」 9月2日(土)
 - ・グループで必要な機能(村民ゾーン、職員ゾーン、議会ゾーン)の配置・つながり方を議論し、紙片を並べることで確認します。
 - ・出来上がったゾーニング図について他グループ案も含めて議論します。

 - 第4回テーマ「新庁舎の部屋のつながりを考えよう！」 10月7日(土)
 - ・前回のゾーニング図を改善して平面図に近いものに仕上げます。
 - ・出来上がった平面図について他グループ案も含めて議論します。

 - 第5回テーマ「新庁舎の平面図を決めよう！」 11月11日(土)
 - ・今までの議論の成果を平面図にまとめます。
 - ・これまでのワークショップを振り返り、皆さんの意見が反映されたか？を確認。
- 必要があれば第6回を開催委する
- 報告会「みんなで創った新庁舎基本計画」 翌年1月または2月
 - ・ワークショップでまとめた計画案を村民代表者に発表して頂きます。

(仮称)佐那河内村新庁舎基本計画

WS報告会

2018年2月22日

佐那河内村
岡山理科大学工学部建築学科平山研究室

目次

1. 基本計画策定におけるWSの意味
2. 全体スケジュール
3. WS概要
4. 基本計画概要
5. 今後の課題

1. 基本計画策定におけるWSの意味

1-1. 小規模庁舎の役割の変化

- ・人口減少時代に入り全国の小規模庁舎^{注1)}機能に変化あり。
- ・従来の「行政手続きの場」が「地域交流の核」に変わりつつある。

1-2. 佐那河内村に唯一残された広い敷地の有効利用

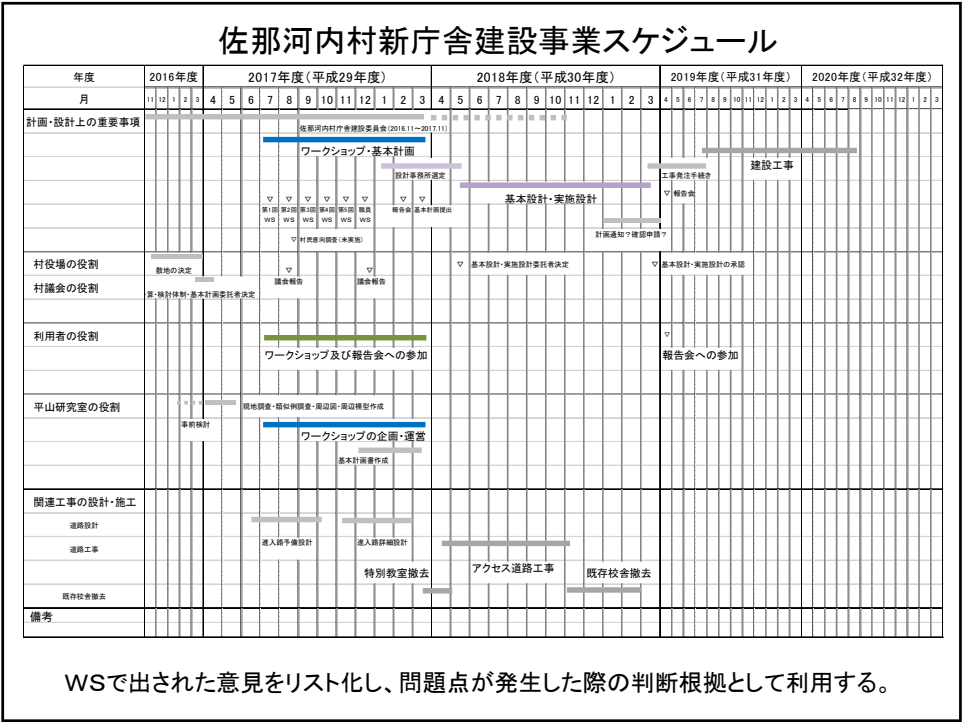
- ・庁舎を含めた「地域交流の核」とするために何が必要か？
- ・将来を見通した長期的な視点が必要



利用者の意向をよりの確につかむ必要性あり

注1) 人口規模が概ね1万人未満、延べ床面積4,000㎡以下の町村役場

2. 事業全体のスケジュール



3. WS概要

ワークショップ実施スケジュール

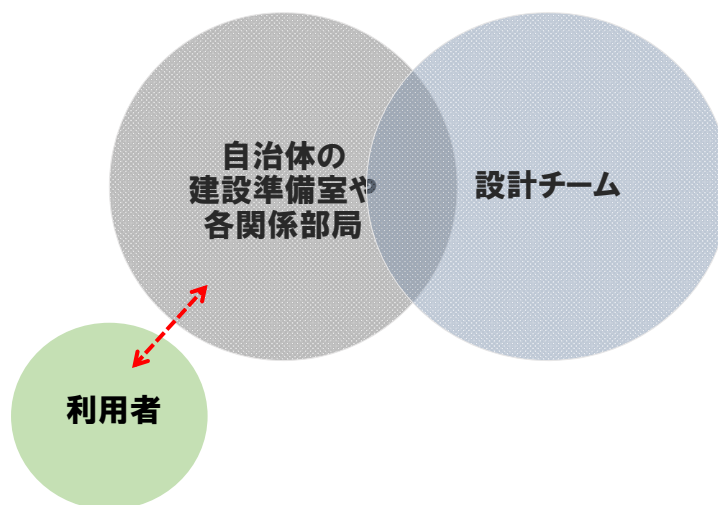
第1回	旧中学校跡地の将来像を決めよう！ アクセス道路の位置、敷地の将来ビジョン 新庁舎内外の前提条件の確認	7/15
第2回	新庁舎に必要な部屋・空間は何か？ 庁舎の役割が変化していることに対応させる	8/5
第3回	新庁舎のゾーニングを考えよう！ 敷地のどこに、何を配置したら使いやすいか？	9/2
第4回	新庁舎の部屋のつながりを考えよう！ 具体的なプランニング 必要な部屋を色紙に置きかえ並べてみます	10/7
第5回	新庁舎の平面図を決めよう！ コンセプト、階数、部屋面積、部屋のつながり等々を決定	11/11
職員WS	幾つかの質問にお答え願います！ 事務室内の各課の位置、諸室とのつながり、駐車場の区分等を決定	12/22

3-1. 第1回WS

参加者29名

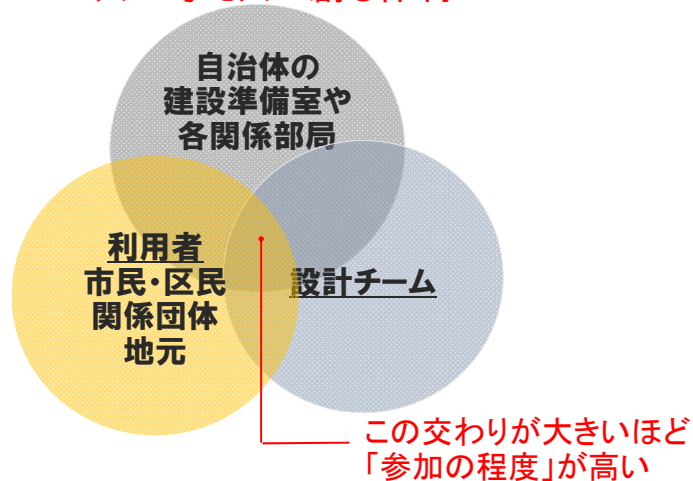
住民12名/職員9名/学生6名/事務局2名/ファシリテーター1名他

従来の公共施設の設計体制



参加型設計体制

共に考え共に創る体制



利用者が施設作りに参画する事は当たり前になりつつある。

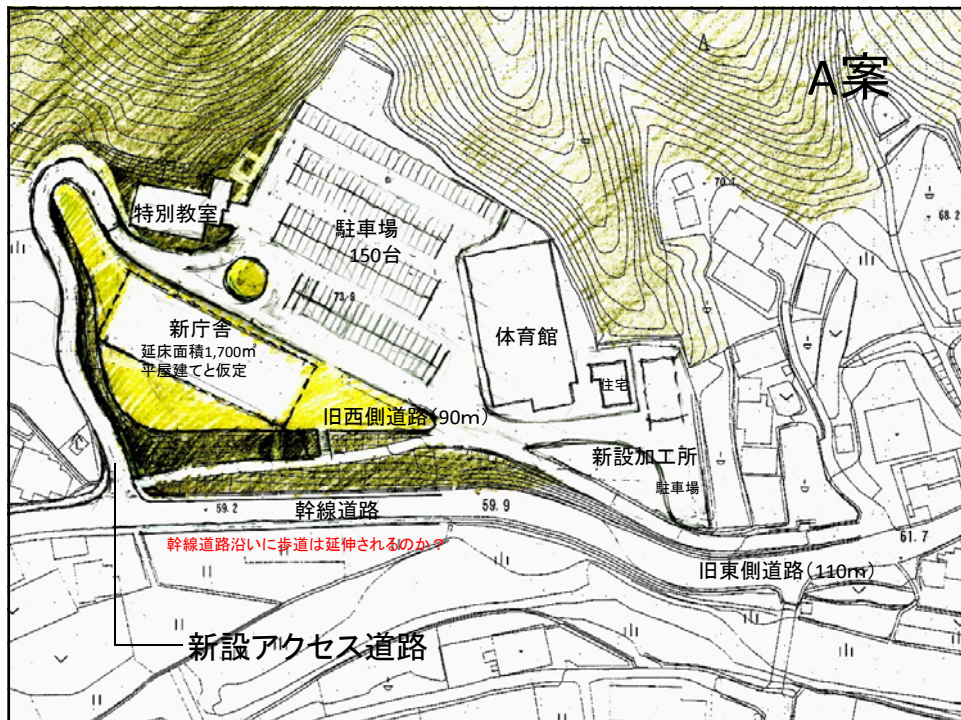
ワークショップを進めるためのノウハウ

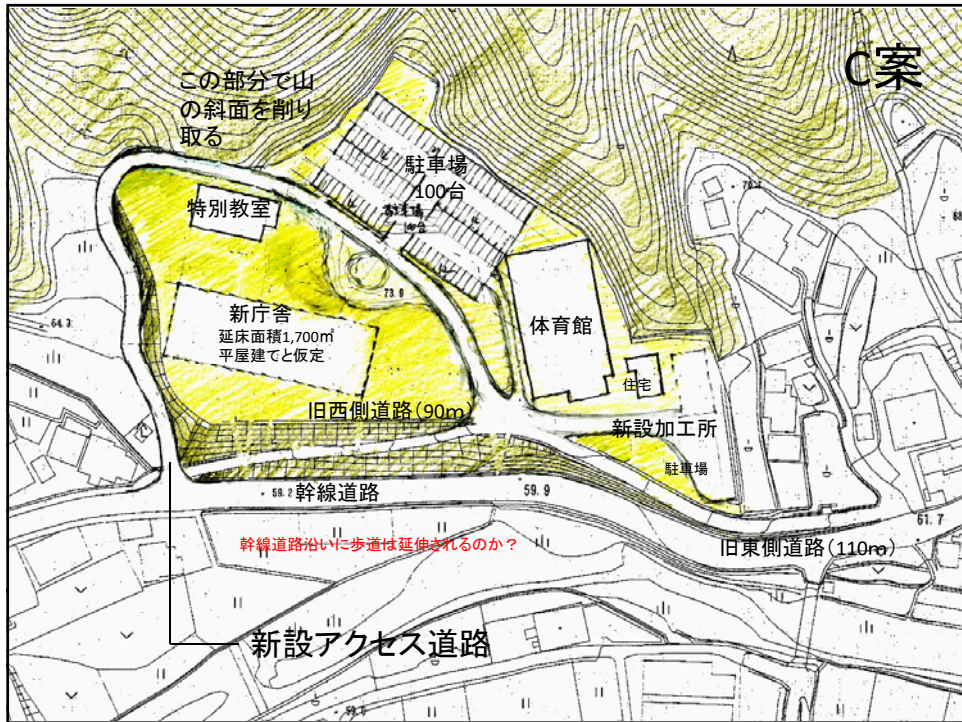
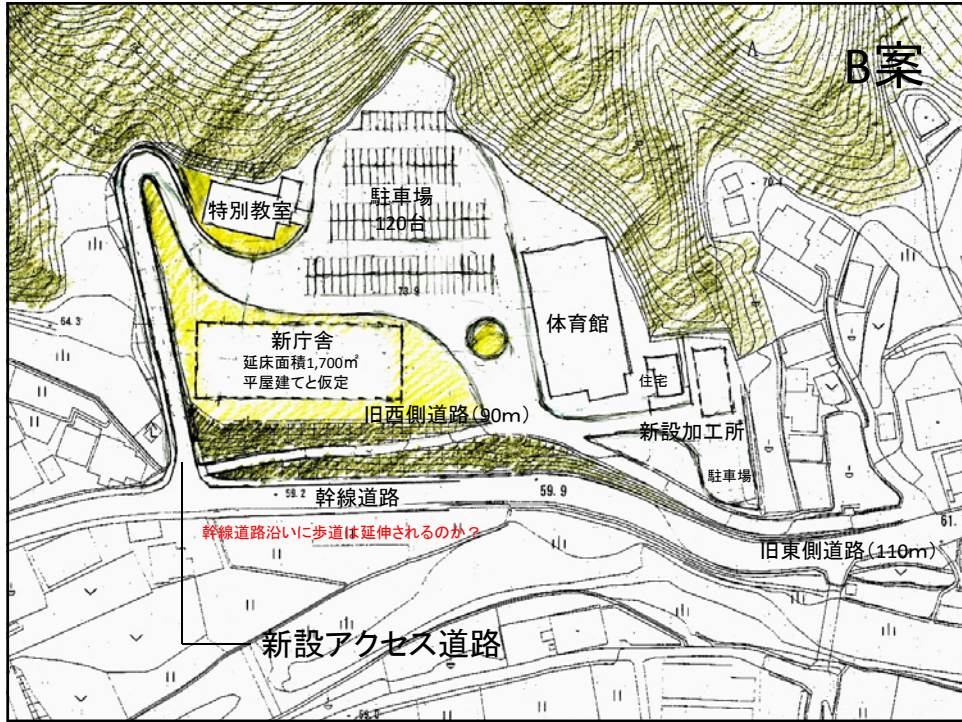
1. 参加者のご意見をできるだけ多く伺うために、10人以下のグループに分けて議論します。
2. 建築の専門的な言葉は極力使わず、一般的な言葉でわかりやすく説明します。
3. グループ議論のルール
 - メモ書き
 - 個人意見の発表
 - 全員が発表後に意見交換
 - グループ意見のまとめ

議題 1

アクセス道路の検討

- ・幹線道路から14mの高低差を解消する。
- ・村の東からも西からも平等にアクセスしたい。
- ・大型バスが安全に出入りできるようにする。





議題 2

旧中学校跡地の将来像

何故、将来像の議論が必要なのか？

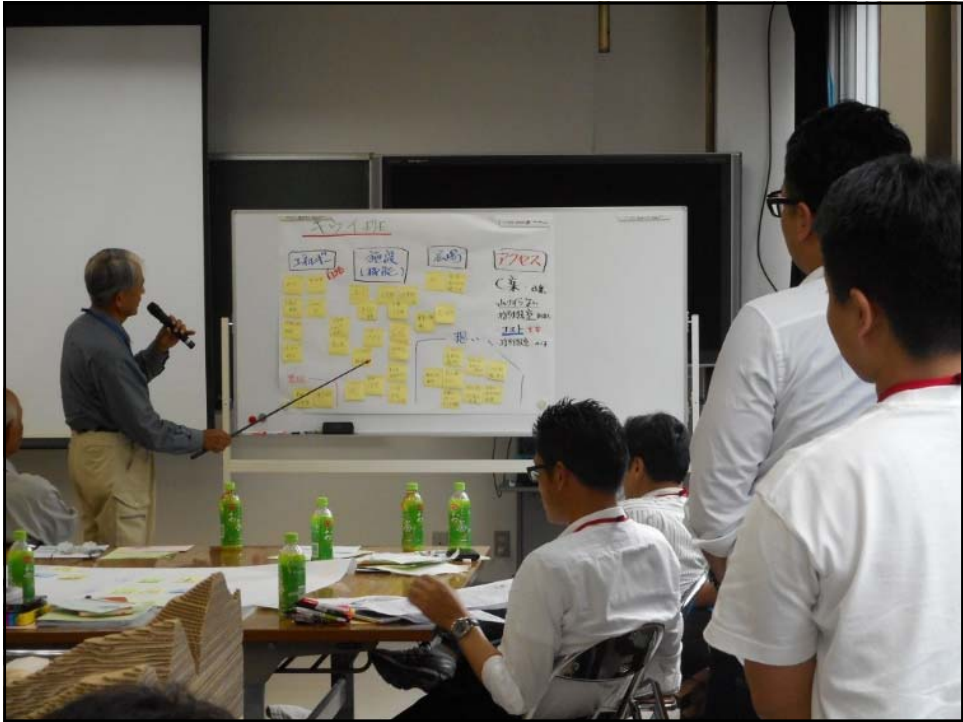
1. 旧中学校跡地と同規模の広大な敷地は村内にない
 - ・庁舎だけで使ってしまった良いのか？
 - ・今は必要ないが、将来必要となる公共施設はないか？
2. 現庁舎敷地の将来像
 - ・新敷地と旧敷地を総合的に検討すべき。
 - ・農振センターを今後どのように使うか？
 - ・農振センターに足りない機能があるならば、今後どう対応するか？

将来像を決める要素

1. 庁舎エリア
1,700㎡前後で計画
職員ゾーン・議会ゾーン・村民交流ゾーン・防災ゾーンに区分
平屋建でも可能な計画
2. 駐車場エリア
100～150台程度可能だが、何台設けるか？
一般論では、同時最大来客数＋職員用で算定することになる。
3. 体育館エリア
既存のまま利用を継続する
4. 加工所エリア
敷地東側に加工所(240㎡程度)と駐車場を2018年新設予定
5. 新設機能は何か？
防災用ヘリポート(防災対応離着陸場40m角が必要)？
村民広場？フリーマーケット？公園？
6. 農振センターの利用方法









第1回WSで出た意見 1/5

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見区分 内訳	意見対象 室	意見採否
1	1	A	1	村の将来の方向性を皆と共有したい	1			
25	1	A	2	地域包括ケアシステムの構想を訴えたくて参加した	1			
27	1	A	2	人材育成と組織づくりに繋がる交流施設を設けたい	1			
29	1	A	2	人材育成と組織づくりのために参加した	1			
36	1	A	1	佐那河内村が夢のある場所であって欲しい。	1			
37	1	A	1	佐那河内村が自由な柔らかい雰囲気になって欲しい。	1			
38	1	A	1	役場の概念が古いので、多機能化、多様化して欲しい。	1			
39	1	A	1	高齢化のため、生活が不便になると想定されるので、その対応が欲しい。	1			
47	1	A	1	新庁舎に行ったらすべてが揃うようになって欲しい。	1			
55	1	B	1	将来像は、エネルギー自立のできる村としたい	1			
63	1	B	2	お年寄りに重点をおいた村民交流施設を創りたい	1			
86	1	B		将来は全国のモデルとなるような場所にしたい	1			
89	1	B		いつも人がいる施設にしたい	1			
93	1	B		村の拠点にしたい	1			
106	1	B		ここに来れば誰かに会えるという場所にしたい	1			
107	1	B		ここだけで完結する場所にしたい	1			
109	1	B		滞在できる場所にしたい	1			
110	1	B		子どもたちが誇りに思えるような庁舎にしたい	1			
111	1	B		有効に使いたい	1			
112	1	B		ソフト面を充実してほしい	1			
113	1	B		本当に活用される施設になってほしい	1			
127	1	C	1	村のビジョンに合わせて随時追加できる空間としたい	1			
143	1	C	2	一日の大半を過ごすので快適で安心できる施設としたい	1			
159	1	C	2	ワンストップサービスを実現させたい	1			
163	1	C	1	自然と村民の良さが伝わる計画にしたい	1			

凡例 意見区分 1:コンセプト 2:デザイン 3:必要な機能 4:必要な部屋 5:部屋の広さ・数
6:部屋の位置 7:部屋の機能 8:管理運営 9:外部機能 10:WSの進め方
意見対象室 今後決定
意見採否 1:採用 2:部分採用 3:不採用 4:採否に無関係

第1回WSで出た意見 2/5

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見区分 内訳	意見対象 室	意見採否
2	1	A	1	将来像は庁舎に多目的な文化交流施設を計画するか、併設したい。	3	文化交流		
5	1	A	1	役所に安全性がほしい	3	安全・防災		
6	1	A	1	集会所がほしい(応用性があるもの、室内外どちらでも可)	3	文化交流		
13	1	A	1	ワンストップサービスを実現してほしい	3	ワンストップ		
14	1	A	1	将来は村営バスの運営施設を設けたい	3	バス		
15	1	A	1	将来像として高齢化社会に対応可能な施設としたい	3	高齢化対応		
16	1	A	1	将来は救急施設を設けたい	3	安全・防災		
20	1	A	1	将来は郵便局がほしい	3	郵便局		
21	1	A	1	将来は病院(救急車付き)が欲しい	3	安全・防災		
22	1	A	1	将来は多目的ホール(小中学校よりも大きいサイズ)を設けたい	3	文化交流		
26	1	A	2	中央公民館(固定椅子ありのホール)を作りたい	3	文化交流		
33	1	A	2	教育関連の建物が少ないので増やしたい。	3	教育		
43	1	A	1	既存ホールは良くないので、もう少し村民が使いやすいホールが欲しい。	3	文化交流		
44	1	A	1	スーパーが欲しい。	3	物販		
45	1	A	1	JAの機能が入って欲しい。	3	JA		
46	1	A	1	講演などが楽しめる文化交流の出来るスペースが欲しい。	3	文化交流		
49	1	A	1	駐車場の数は十分に確保して欲しい。	3	駐車場		
50	1	A	1	防災の場になって欲しい。	3	安全・防災		
57	1	B	1	将来的には公民館がほしい	3	文化交流		
58	1	B	1	将来は、図書館がほしい	3	図書館		
59	1	B	1	将来的には集会所がほしい(応用性があるもの、室内外どちらでも可)	3	文化交流		
64	1	B	2	将来は生活に必要なものが集まった庁舎にしたい	3	ワンストップ		
65	1	B	2	事務室は住民が関わりやすいようにしたい	3	ワンストップ		
69	1	B	2	将来はJAを併設したい	3	JA		
70	1	B	2	将来は郵便局を設けたい	3	郵便局		
71	1	B	2	将来は商業店舗を設けたい	3	物販		
72	1	B	2	将来はカフェがほしい	3	カフェ		
73	1	B	2	将来はエネルギー施設がほしい	3	エネルギー		
74	1	B	2	将来は木質バイオマス発電所がほしい	3	エネルギー		
75	1	B	2	将来は太陽光発電施設がほしい	3	エネルギー		
78	1	B	2	将来は災害時に役に立つ避難所や備蓄倉庫が欲しい	3	安全・防災		
79	1	B	2	将来は図書館がほしい	3	図書館		

凡例 意見区分 1:コンセプト 2:デザイン 3:必要な機能 4:必要な部屋 5:部屋の広さ・数
6:部屋の位置 7:部屋の機能 8:管理運営 9:外部機能 10:WSの進め方
意見対象室 今後決定
意見採否 1:採用 2:部分採用 3:不採用 4:採否に無関係

第1回WSで出た意見 3/5

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見区分 内訳	意見対象 室	意見採否
87	1	B		将来は保育所が欲しい	3	保育所		
88	1	B		将来は、ソフト面でも災害に強い施設にしたい	3	安全・防災		
90	1	B		将来は、医療・福祉など社会の変化に対応した施設	3	高齢化対応		
91	1	B		将来は小さいカフェ	3	カフェ		
92	1	B		将来は食料の自給の出来る施設にしたい	3	安全・防災		
94	1	B		将来は小さなホールが欲しい	3	文化交流		
95	1	B		将来は農振センター跡地を図書館にしたい	3	図書館		
96	1	B		将来は農振センター跡地を集合住宅にしたい	3	住宅		
97	1	B		将来は賃貸住宅が欲しい	3	住宅		
100	1	B		将来は農業施設にしたい	3	農業施設		
108	1	B		役場としての敷居を下げる機能を入れたい	3	その他		
115	1	C	1	保育所を庁舎に隣接して移転したい。それに伴い旧保育園の後利用の方	3	保育所		
116	1	C	1	柔軟性に富んだ生活スペースを設けたい	3	その他		
117	1	C	1	佐那河内村に国内トップレベルの農業職業訓練校がほしい	3	農業		
122	1	C	1	老人用の娯楽施設がほしい	3	高齢化対応		
123	1	C	1	庁舎に村立高校を併設させたい	3	教育		
126	1	C	1	庁舎の隣に校舎を併設したい	3	教育		
131	1	C	1	図書館がほしい	3	図書館		
132	1	C	1	自習室がほしい	3	図書館		
133	1	C	1	敷地内に耐震性に難がある建物を移設したい	3	安全・防災		
134	1	C	1	観光客に対しての施設を設けたい	3	観光		
140	1	C	2	図書館がほしい	3	図書館		
144	1	C	2	庁舎に隣接して防災施設や救急搬送に対応できる施設がほしい	3	安全・防災		
148	1	C	2	多目的広場がほしい(外部の人の休憩所、村民憩いの場、子供の遊び場、	3	文化交流		
152	1	C	2	図書館がほしい	3	図書館		
153	1	C	2	防災施設がほしい	3	安全・防災		
154	1	C	2	宿泊施設がほしい	3	観光		
155	1	C	2	多目的ホールがほしい	3	文化交流		
156	1	C	2	保育所がほしい	3	保育所		
157	1	C	2	災害時の仮設住宅がほしい(普段は学生、若者が暮らし、災害時には避難	3	住宅		
158	1	C	2	国内トップの農業訓練校がほしい	3	農業施設		
160	1	C	1	有名高校の誘致したい	3	教育		
161	1	C	1	マルシェが開催したい	3	物販		

凡例 意見区分 1:コンセプト 2:デザイン 3:必要な機能 4:必要な部屋 5:部屋の広さ・数
6:部屋の位置 7:部屋の機能 8:管理運営 9:外部機能 10:WSの進め方
意見対象室 今後決定
意見採否 1:採用 2:部分採用 3:不採用 4:採否に無関係

第1回WSで出た意見 4/5

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見区分 内訳	意見対象 室	意見採否
66	1	B	2	様々な大きさの会議室がほしい	4			
85	1	B	2	庁舎計画の際に更衣室が必要	4			
35	1	A	2	現庁舎の健康福祉課の配置が良くないのでワンフロアにしたい。	6			
48	1	A	1	二方向避難は絶対である。	6			
141	1	C	2	ヘリポートは庁舎の屋上に設けたい	6			
67	1	B	2	住民のプライバシー保護のために問題のある部屋をなくしたい	7			
3	1	A	1	アクセス道路は、新しい発想を求めたい。	9	その他		
7	1	A	1	アクセス道路はC案が一番単純で分かりやすい。	9	C案		
8	1	A	1	アクセス案において東西の道は残して計画したい。	9	その他		
11	1	A	1	C案が良いがコスト次第で別案になる可能性あり	9	C案		
17	1	A	1	アクセス案は不確定要素が多いため判断できない	9	その他		
18	1	A	1	東西の道は現状のまま残したい	9	その他		
23	1	A	1	アクセス道路は駐車場が広いA案が良い	9	A案		
28	1	A	2	アクセス道路案はお金があればA～C案以外としたい	9	その他		
30	1	A	2	アクセス道路はA案のコストの低さ、駐車場の使い方、敷地計画が良い	9	A案		
51	1	A	1	アクセス道路の案は全て危険だと思う。	9	その他		
52	1	A	1	アクセス道路案は、別案として川向こうへ橋を架ける案としたい。	9	その他		
53	1	A	1	敷地東側の傾斜部が崩れる可能性がある。	9	その他		
60	1	B	1	アクセス道路案はC案が良い	9	C案		
80	1	B	2	アクセス道路はC案が良い	9	C案		
81	1	B	2	アクセス道路はコストが重要である	9	その他		
82	1	B	2	アクセス道路はC案がA、B案と違いカーブが緩くていい	9	C案		
98	1	B		将来は畑が必要	9	その他		
99	1	B		将来は花の名所にしたい	9	その他		
101	1	B		将来食べられるような植栽を植えたい(お茶、ウコギ)	9	その他		
102	1	B		アクセス道路を検討する際に特別教室を取り壊したい	9	その他		
103	1	B		アクセス道路を検討する際に特別教室を残したい	9	その他		
104	1	B		アクセス道路は山を削らないルートが良い	9	その他		
105	1	B		アクセス道路はコスト次第だがB案が良い	9	B案		
118	1	C	1	国道の上部を立体的に交差させ、敷地の下部にトンネルを通し駐車場に接	9	その他		
124	1	C	1	アクセス案はコストが一番安いのが良い	9	その他		
128	1	C	1	アクセス案はC案が良い	9	C案		
135	1	C	1	アクセス案を選ぶことで配置計画が決まるので容易に選べない。	9	その他		
136	1	C	1	提示案に関わりなく柔軟な議論をしたい	9	その他		
142	1	C	2	アクセス案はC案がいい	9	C案		
145	1	C	2	アクセス案はC案が良い	9	C案		
149	1	C	2	アクセス道路案は安全面や専門家の意見を聞きC案が良いと思う	9	C案		

凡例 意見区分 1:コンセプト 2:デザイン 3:必要な機能 4:必要な部屋 5:部屋の広さ・数 6:部屋の位置 7:部屋の機能 8:管理運営 9:外部機能 10:WSの進め方
意見対象室 今後決定 意見採否 1:採用 2:部分採用 3:不採用 4:採否に無関係

第1回WSで出た意見 5/5

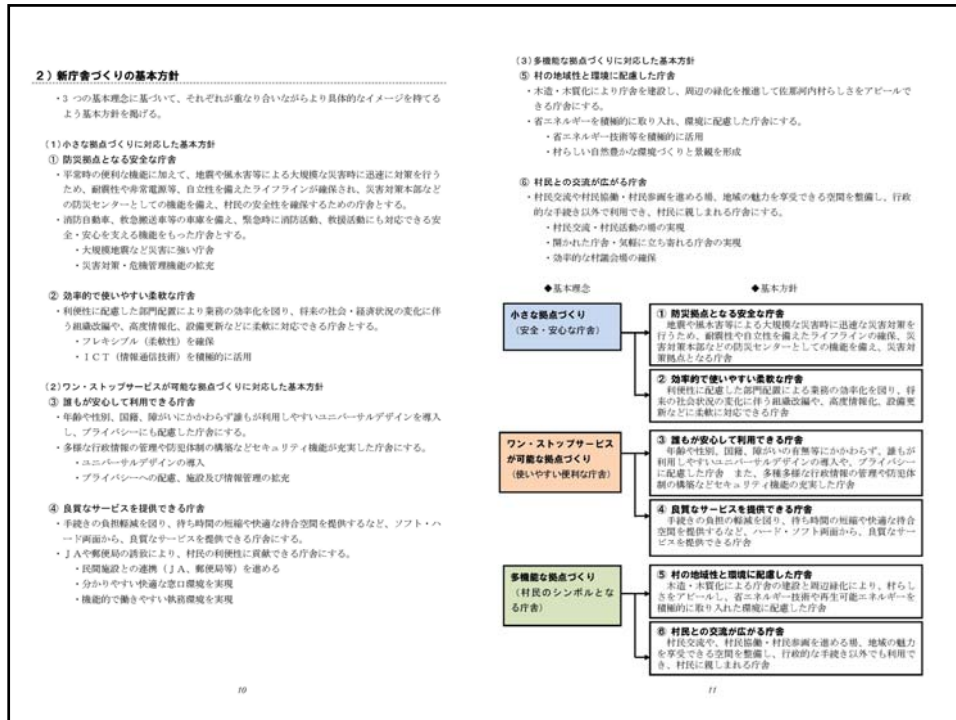
整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見区分 内訳	意見対象 室	意見採否
9	1	A	1	新しい設計手法でよかった	10			
12	1	A	1	様々な意見が聞けて良かった	10			
24	1	A	1	次回は不参加の人の意見を聞いたうえで参加し住民意見を反映したい	10			
31	1	A	2	楽しく作業できてよかった	10			
32	1	A	2	聞く作業が多すぎると思う	10			
34	1	A	1	今までの計画に疑問を持ったので参加した。	10			
40	1	A	1	若い子たちに参加してほしい。	10			
41	1	A	1	他の役場のいいところを取り入れて欲しい。	10			
42	1	A	1	みんなの意見を聞きたいため参加した。	10			
54	1	B	1	参加理由は、今までのWSの期待と不安から参加した	10			
56	1	B	1	参加理由は、村議時代からかわってきたので最後まで関わりたい	10			
	1	B	2	参加理由は、庁舎に必要な機能についての意見を聞きたいから	10			
62	1	B	2	参加理由は、各課から一人参加するよう要請され参加した	10			
68	1	B	2	住民として庁舎に求めるものを訴えたくて参加した。庁舎デザインへの興味	10			
76	1	B	2	次回は必要な施設、面積などの前提条件を事前に示してほしい(大まかで	10			
77	1	B	2	参加理由は、これからの生活の大半を過ごす場所として関わりたいため	10			
83	1	B	2	様々な意見が聞けて勉強になった	10			
84	1	B	2	メンバーに子育て世代がいないのは不安が残る	10			
114	1	C	1	自然エネルギー推進と基本構想の不安から参加した	10			
119	1	C	1	参加している村民が少ないのが気になる	10			
120	1	C	1	敷地は旧中学校跡地で決まっているのか	10			
121	1	C	1	新しい経験をしたいから参加した	10			
125	1	C	1	庁舎のWSを経て今後の村について考えたいから参加した	10			
129	1	C	1	村全体のビジョンを考えながら進めていきたい	10			
130	1	C	1	村の税金が使用されるので、美しく使い易いものにしたいから参加した	10			
137	1	C	1	毎回班を変えることで方向性が固まる可能性を減らしたい	10			
138	1	C	1	WSを通じ、学生が理想論から現実的に説明できるようになってほしい	10			
139	1	C	2	自分の職場なので計画段階から関わりたいから参加した	10			
146	1	C	2	スムーズな議論が進められて良かった	10			
147	1	C	2	役場担当者として意見を聞くために参加した	10			
150	1	C	2	今後議論が深まることに期待する	10			
151	1	C	2	新庁舎への関心から参加した	10			
162	1	C	1	参加型設計への好感	10			

凡例 意見区分 1:コンセプト 2:デザイン 3:必要な機能 4:必要な部屋 5:部屋の広さ・数
6:部屋の位置 7:部屋の機能 8:管理運営 9:外部機能 10:WSの進め方
意見対象室 今後決定
意見採否 1:採用 2:部分採用 3:不採用 4:採否に無関係

3-2. 第2回WS

参加者28名

住民12名/職員8名/学生5名/事務局2名/ファシリテーター1名他



本日の議題

議題A～Fから2議題を取り上げ考えを示してください

議題A: 新庁舎の延べ床面積の上限を幾らにするか？

議題B: 会議室の用途、部屋数、面積は？

議題C: 村民交流スペースに何を設けるか？

議題D: 防災スペースに何を設けるか？

議題E: 議場は専用とするか？ 兼用とするか？

新庁舎の延床面積

1. 基本構想段階の延べ床面積(1,700㎡前後)とする案
 - ・ 既存庁舎の延べ床面積1,451㎡に比べ17%増加。
 - ・ 農振センターの369㎡(事務室:64㎡、会議室:215㎡、倉庫:90㎡)を含めると実使用面積は、別棟倉庫含めると1,944㎡で、現状の87%と狭い。
2. 旧中学校の特別教室(有効面積約400㎡)の改修利用案
 - ・ 農振センターで利用していた面積を特別教室改修で補うと2,100㎡となり、実使用面積1,944㎡より8%増加する。
 - ・ 一般的に改修の場合コストは新築コストの6割程度と言われているので8~9千万円コスト増となる。
3. 特別教室を撤去して2,100㎡の新築を行う案
 - ・ 建設コストは1.4億円くらい増となる。

本日の議題A

- 新庁舎の延床面積を1,700㎡とするか？2,100㎡とするか？
- 2,100㎡の場合、改修するか？新築するか？

既存庁舎の面積構成分析(既存機能)

1. 共用部面積やや大きい
 - 奥行き深い平面 → 同一階に複数廊下
 - 非効率、迷路、暗さの原因 → 奥行きの浅い平面形が望ましい
2. 事務室は思ったより狭くない？
 - ・ オフィスビルの執務面積7㎡/人が平均値
 - ・ 5.9㎡/人は広くはないが、異常に狭い数値ではない
 - 新庁舎では7㎡/人を目標(但し書類スペース含む)
3. 倉庫面積は異常に多い
 - ・ 倉庫面積は事務室面積の17%程度(国土交通省基準)
 - ・ 倉庫が15か所に分散し効率的に使われていない
 - 収納物を吟味し、手近なもの、離れた位置で良いものに区分
 - 一人当たりファイルメータ値を想定し、引っ越しまでに書類整理
4. 会議室の総面積は多い、但し位置と規模は不適切
 - ・ 事務室近傍の使いやすい位置にない
 - ・ 数人で使う小会議室がない
 - 適切な位置に大～中～小の適切な規模の会議室を設ける
 - 本日の議題B

既存庁舎の面積構成分析(新設機能)

1. 村民交流スペースの検討
 - ・ 既存機能(用がある際に必要な機能) の充実
エントランスホール/待合スペース/相談室
 - ・ 付加価値機能(用がなくても使える機能) の新設
村民交流スペース(ラウンジ/カフェ/展示コーナー/図書コーナー等々)

本日の議題C

→ 村民交流スペースを仮に100㎡と想定した場合、設けるべき機能・部屋は何でしょうか？
2. 防災スペースの検討
 - ・ 庁舎内: 防災対策室(専用で設けるか他の部屋と兼用するか)/
非常用発電機/備蓄倉庫/等々
 - ・ 庁舎外: 消防車、救急車の駐車台数、専用出入り口

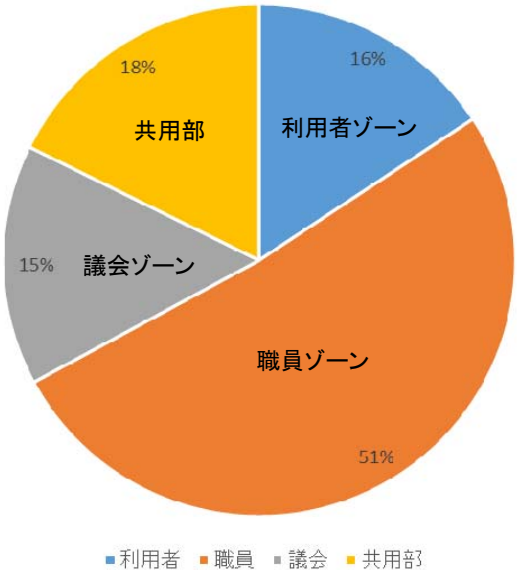
本日の議題D

→ 防災スペースを仮に100㎡と想定した場合、設けるべき機能・部屋は何でしょうか？消防車、救急車の駐車台数は何台でしょうか？
3. 議場の検討
 - ・ 専用の議場を設けるか多目的利用可能な兼用議場とするか？
 - ・ 従来型の議会ゾーン: 議場/委員会室/議員控室/事務局/議会倉庫
 - ・ 小規模庁舎の場合議場を村民ホール等と兼用する事例が増えている

本日の議題E

→ 議場は専用とすべきか兼用が良いか？

小規模庁舎の機能別面積構成比率



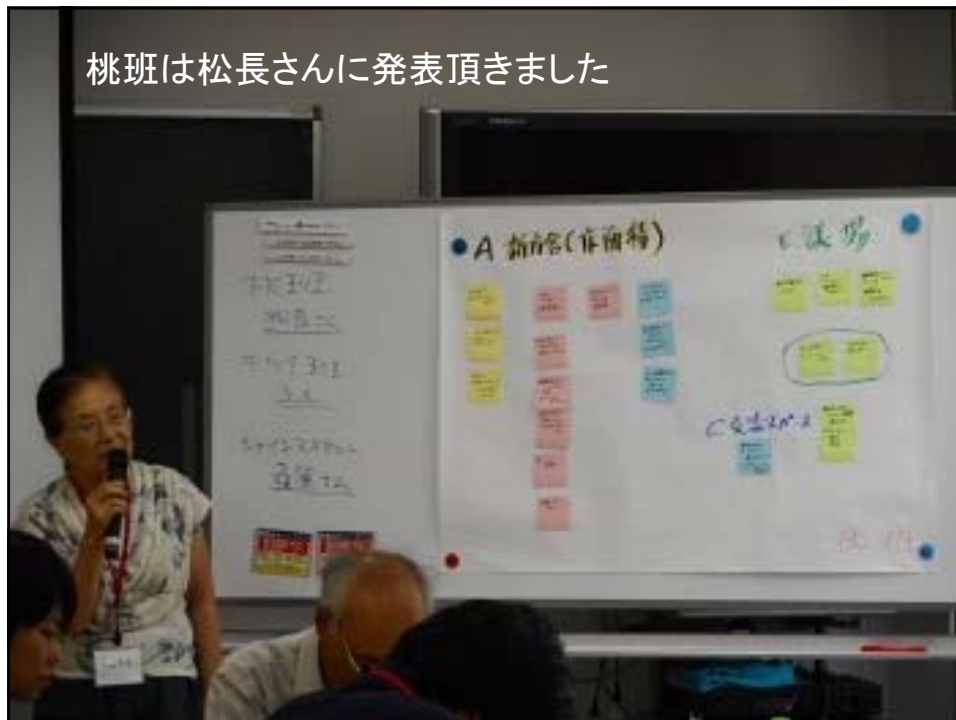
小規模庁舎の機能別面積構成比率

事例 番号	建物名	竣工年	延床面 積㎡	面積比率 %				備考
				利用者	職員	議会	共用部	
1	和木町庁舎	1975	3,128	7.3	65.9	11.8	14.8	
2	宮崎村役場	1976	1,333	12.7	47.0	19.6	20.7	
3	直島町役場	1983	2,185	24.0	44.6	18.4	13.0	
4	八束町庁舎	1995	3,303	26.7	40.9	11.3	20.8	
5	舞阪町庁舎	1999	4,500	12.3	56.9	15.2	15.6	
6	仁尾町庁舎	2000	3,736	6.0	44.0	21.0	29.0	
7	波賀町庁舎	2001	3,219	10.0	56.0	12.0	22.0	
8	住田町役場	2012	2,883	22.1	58.0	12.3	7.6	議場をホールと兼用
9	南小国町役場	2015	1,790	20.0	49.0	14.8	16.2	議場をホールと兼用
	平均			15.7	51.4	15.2	17.7	

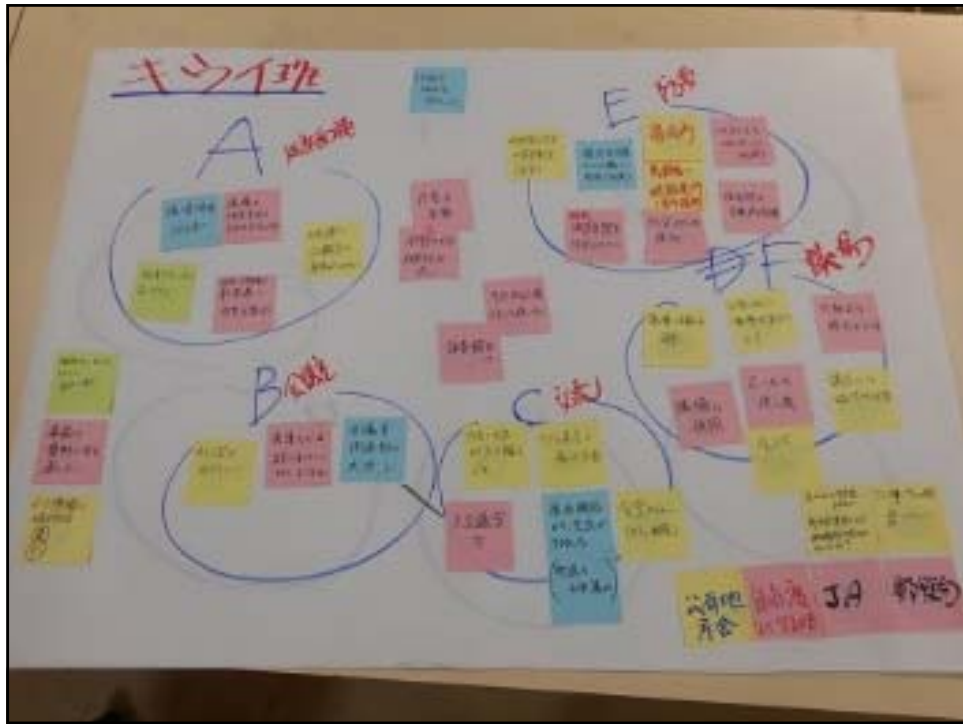
既存庁舎(農振センター含む)の面積構成

利用者ゾーン	18㎡	村民ルーム	18㎡		
1%		(議場兼ホール	219㎡	議会と併用)	
職員ゾーン	957㎡	事務室	339㎡	57人	5.9㎡/人
49%		村長・副村長・教育長	55㎡	3人	18.3㎡/人
		諸室	20㎡		
		コピー・印刷	20㎡		
		給湯・宿直・浴室	26㎡		
		コンピューター	22㎡		
		銃器保管	2㎡		
		放送室	5㎡		
		和室	44㎡		
		倉庫	203㎡	13か所分散	3.4㎡/人
		会議室	241㎡	4か所分散	4.0㎡/人
議会ゾーン	286㎡	議会事務局	67㎡		
15%		議場兼ホール	219㎡		
防災ゾーン	0㎡				
0%					
共用部	555㎡	エントランス・廊下・階段	518㎡		
28%		トイレ	37㎡		
別棟倉庫	128㎡	資材倉庫	64㎡	2.1㎡/人	
7%		倉庫	64㎡		
総計	1,944㎡				

新庁舎面積構成			
	室名	面積	算出根拠
利用者ゾーン 300㎡ 14%	村民交流スペース ラウンジ・カフェ・展示・図書等々	100㎡	
職員ゾーン 1,000㎡ 48%	テナントゾーン	200㎡	郵便局・JA
	事務室	400㎡	57人 7.0㎡/人
	村長・副村長・教育長	100㎡	3人 33.0㎡/人
	諸室 印刷	20㎡	コピーは事務室に含む
	給湯・宿直	25㎡	
	コンピューター	35㎡	レイアウトによる
	銃器保管	10㎡	
	休憩更衣室	50㎡	レイアウトによる 男女別とする
	倉庫	140㎡	68㎡(事務室の17%)が基準
	会議室	200㎡	75㎡(職員数50~99)が基準
議会ゾーン 320㎡ 15%	議場	120㎡	
	議会事務局	50㎡	
	議員控室	90㎡	正副議長室含む
	委員会室	60㎡	
防災ゾーン 100㎡ 5%	防災対策室	90㎡	
共用部 380㎡ 18%	備蓄倉庫	10㎡	
	エントランス・廊下・階段	230㎡	
	トイレ	50㎡	
	資材倉庫	50㎡	
	共用倉庫	50㎡	
総計 2,100㎡			

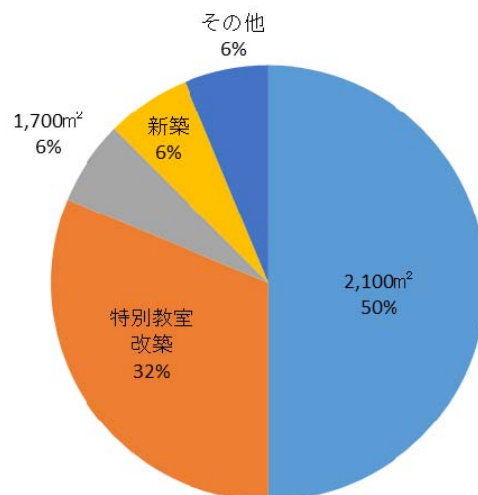








議題A: 新庁舎の面積上限はいくら?
2,100m²の場合特別教室を改築するか?



- ・コストが許せば2,100m²欲しいとの要望多い。
- ・特別教室は残置したいとの要望多い。但し、使いやすい配置が望まれる。

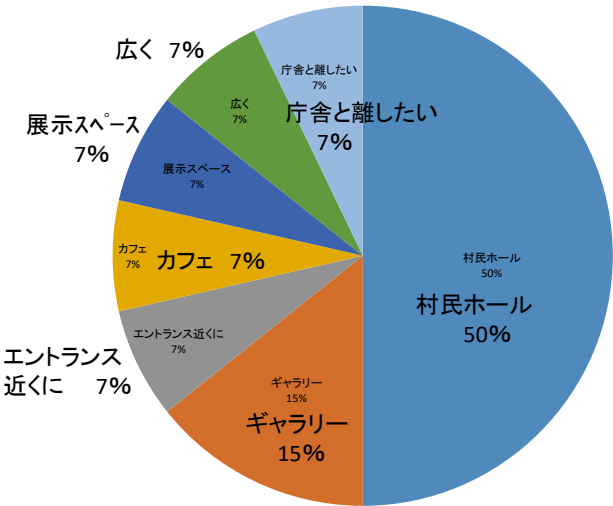
整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対象室	意見概要
1	2	C	1	面積は2100㎡の新築にしたい	4	A	2,100㎡
2	2	C	1	面積は特別教室と合わせて2100㎡が良い	4	A	2,100㎡
15	2	C	2	2100㎡で通路を広く、会議室を多くしたい	4	A	2,100㎡
43	2	B	2	総面積を少なくすると安く出来るのではない	2	A	1,700㎡
107	2	A	1	新庁舎の延べ床面積の上限を2100㎡としたい。	4	A	2,100㎡
108	2	A	1	広ければ広いほど良いと思う。	4	A	2,100㎡
109	2	A	1	特別教室も利用したい。	3	A	特別教室改築
112	2	A	2	コストが許されるならば、より広くしたい。	4	A	2,100㎡
114	2	A	1	新庁舎は広ければ広いほど便利だと思う。	4	A	2,100㎡
115	2	A	1	コストの話をしないのであれば、できるだけ新庁舎を広く。	4	A	2,100㎡
10	2	C	1	旧中学校特別教室を容易に潰すのは良くない	3	A	特別教室改築
14	2	C	2	特別教室はリフォームでも良い	3	A	特別教室改築
20	2	C	1	特別教室もリフォームしたい	3	A	特別教室改築
32	2	C	2	庁舎から特別教室への移動が困難な計画になるならば特別教室を解体	3	A	新築
127	2	A	1	特別教室は別棟になるので住民にも使いやすく計画して欲しい。	3	A	その他
128	2	A	1	特別教室を違う機能で使うのなら残すのが良い。	3	A	特別教室改築

議題B： 会議室の用途、部屋数、面積は？

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対象室	意見概要
7	2	C	2	庁舎内に事務室に隣接して会議室を設けるのが使いやすい	5	B	事務室に隣接
12	2	C	1	会議室は可動式で広さを変えられるようにすれば良い	4	B	間仕切り可変
13	2	C	2	面積を広く取り小規模の会議室が複数ほしい	4	B	小を複数
54	2	B	1	会議室を用途別に大、中、小の大ききで分けるのが望ましい	4	B	大中小
72	2	B	1	大会議室が欲しい	3	B	大中小
76	2	B	1	4、5人が使える小会議室を作ってほしい	4	B	小を複数
77	2	B	1	相談用の会議スペースを各課に一つ欲しい	3	B	相談室複数
119	2	A	1	プライバシーが守られる相談室がいる。	3	B	相談室
129	2	A	1	広い会議室でも間仕切りを使えば、小さく区切れる。	6	B	間仕切り可変

- ・事務室に近い位置に大きさの違う会議室を設ける要望多い。
- ・プライバシーに配慮した相談室の要望多い。 → 会議室とは別に計上

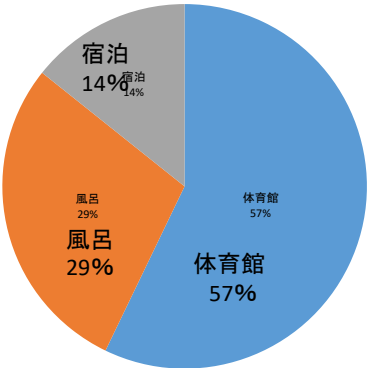
議題C： 村民交流スペースに何を設けるか？



・村民ホールの要望多い。次いで、ギャラリー、カフェ、展示。

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対象室	意見概要
64	2	B		村民ホールを作る場合どのように使うか決めておきたい	6	C	村民ホール
65	2	B	1	成人式等の式典にも使える村民ホールにしたい	6	C	村民ホール
69	2	B	2	カフェや食堂などがあると良い	3	C	カフェ
70	2	B	1	庁舎と交流スペースは離れた方がいい	5	C	庁舎と離したい
71	2	B	1	村民集会所が出来るスペースが欲しい	3	C	村民ホール
105	2	A	1	ギャラリーがあれば、入りやすいと思う。	3	C	ギャラリー
106	2	A	1	交流スペースがエントランスに近ければ入りやすいと思う。	3	C	エントランス近くに
134	2	A	1	村民ホールで子どもたちの演奏会などを行いたい。	3	C	村民ホール
136	2	A	1	村民だけの議会、総会を行いたい。	7	C	村民ホール
137	2	A	1	エントランスに展示スペースが欲しい。	3	C	展示スペース
138	2	A	1	エントランスにギャラリー、ロビーが欲しい。	3	C	ギャラリー
140	2	A	1	交流スペースは使える限りまで使いたい。	3	C	広く
145	2	A	1	子供のためのホールにしたい。	3	C	村民ホール
146	2	A	1	木材を使い、子供の成長にやさしいホールが良い。	3	C	村民ホール

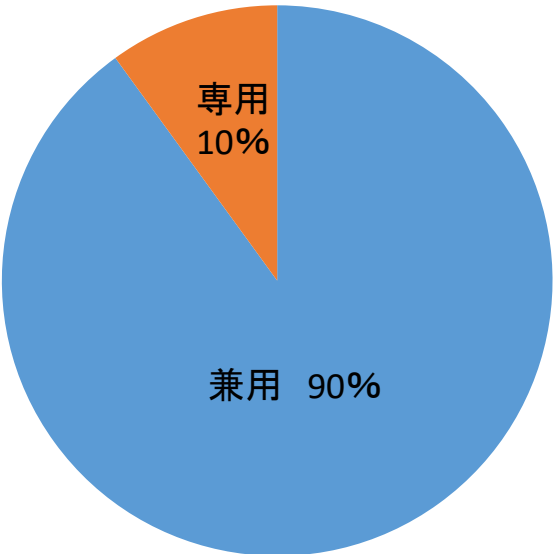
議題D： 防災スペースに何を設けるか？



整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対象室	備考
59	2	B	1	防災スペースにお風呂があるといい	3	D	風呂
80	2	B	1	宿泊施設は村民がどんどん利用(いざという時には防災にも使える)	3	D	宿泊
81	2	B	1	防災スペースにお風呂(木質バイオマスエネルギー利用)	3	D	風呂
40	2	C	1	体育館に冷暖房を完備し多目的スペースに活用	6	D	体育館
47	2	B		体育館を利用できるようにしてほしい	2	D	体育館
48	2	B		防災機能は庁舎と体育館を関連付けたものがいい	2	D	体育館
60	2	B	1	体育館に冷暖房を完備してほしい	6	D	体育館

・体育館と防災スペースを関連付ける要望多い。

議題E： 議場は専用とするか？ 兼用とするか？



・議場を兼用としたいとの要望が非常に多い。

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対象室	備考
16	2	C	2	専用の議場は必要ない	6	E	兼用
18	2	C	2	議場は専用が良い。使用日が限られるのはだめだと思う。	6	E	専用
19	2	C	2	議場は、防災スペース、交流スペースと兼用が良い	6	E	兼用
21	2	C	1	専用議場は必要ない	6	E	兼用
37	2	C	1	住民が主役の議場としたい	6	E	兼用
42	2	B		議場を併用にしてコンパクトにしたい	6	E	兼用
61	2	B	1	議場と村民ホールを併用してほしい	6	E	兼用
62	2	B		必要な時だけ議場として使えるようにしたい	6	E	兼用
63	2	B	1	議場には格式を持たせたい	6	E	専用
73	2	B	1	議場は可動式の椅子にしたら併用できて議場らしさも残ると思う	6	E	兼用
78	2	B	1	議場は併用が良い	6	E	兼用
102	2	A	1	専用の議場は必要でないとと思う。	6	E	兼用
103	2	A	1	議場は休会中は村民の交流スペースとして利用出来るようにしたい。	6	E	兼用
110	2	A	1	専用の議場はいい。併用で良い。	6	E	兼用
113	2	A	1	専用の議場は必要ない。	6	E	兼用
130	2	A	1	専用の議場がいない。	6	E	兼用
131	2	A	1	贅沢な議場は必要でない。	6	E	兼用
132	2	A	1	議場はいいが、議員の執務室と控室は分けるべきである。	6	E	兼用
133	2	A	1	議場はロールバックチェアにしてホールと併用したい。	6	E	兼用
144	2	A	1	議場は多機能なホールにしたい。	3	E	兼用

議場と何を兼用にするか？
村民交流スペースと兼用:3 防災スペースと兼用:1 多機能:1

3-3. 第3回WS

参加者25名

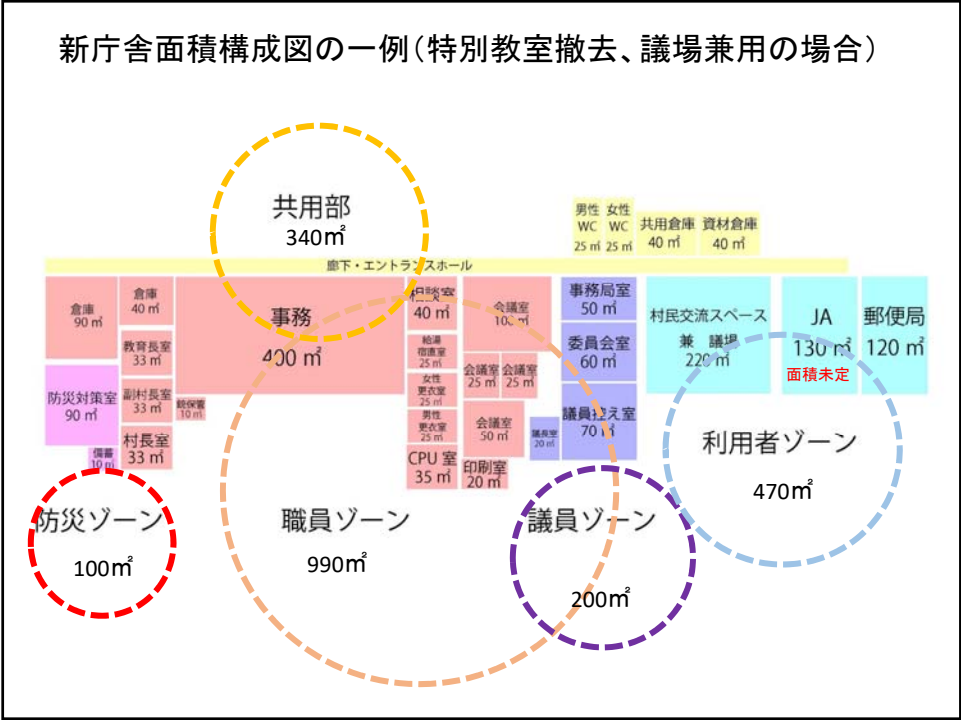
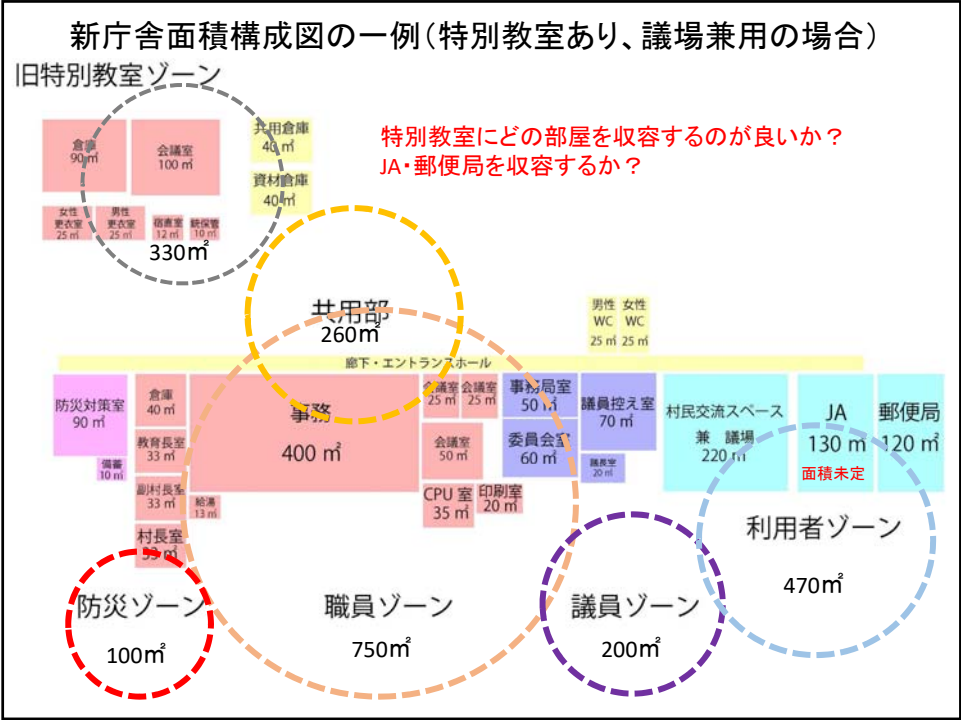
住民10名/職員7名/学生5名/事務局2名/ファシリテーター1名他

課題 1

面積表の読み込み

新庁舎面積表

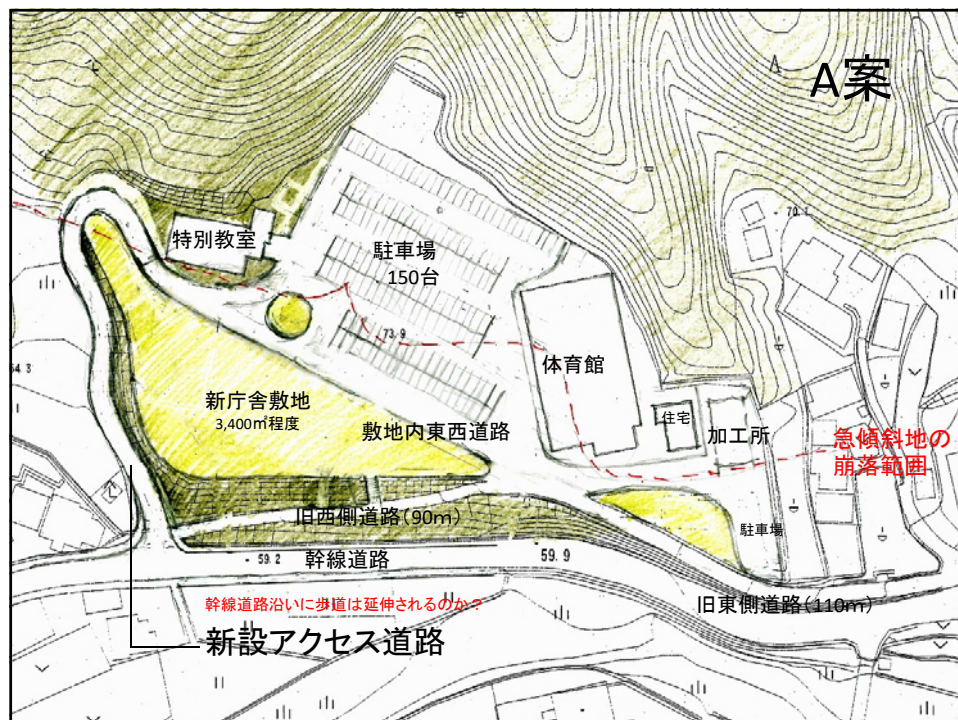
	室名	面積	算出根拠
利用者ゾーン 350～470㎡ 17%～22%	村民交流スペース	100㎡	議場と兼用の場合220㎡
	村民ホール・ギャラリー・カフェ・展示等々		
職員ゾーン 990㎡ 47%	テナントゾーン	250㎡	郵便局120㎡・JA130㎡
	事務室	400㎡	57人 7.0㎡/人
	村長・副村長・教育長	100㎡	3人 33.0㎡/人
	諸室 印刷	20㎡	コピーは事務室に含む
	給湯・宿直	25㎡	
	コンピューター	35㎡	レイアウトによる
	銃器保管	10㎡	
	休憩更衣室	50㎡	レイアウトによる 男女別
	倉庫	130㎡	68㎡(事務室の17%)が基準
	会議室	180㎡	75㎡(職員数50～99)が基準
議会ゾーン 320～200㎡ 10%～15%	相談室	40㎡	
	議場	120㎡	村民ホールと兼用の場合0㎡
	議会事務局	50㎡	
	議員控室	90㎡	正副議長室含む
	委員会室	60㎡	
防災ゾーン 100㎡ 5%	防災対策室	90㎡	
	備蓄倉庫	10㎡	
共用部 340㎡ 16%	エントランス・廊下・階段	200㎡	
	トイレ	50㎡	
	資材倉庫	40㎡	
	共用倉庫	40㎡	
総計		2,100㎡	

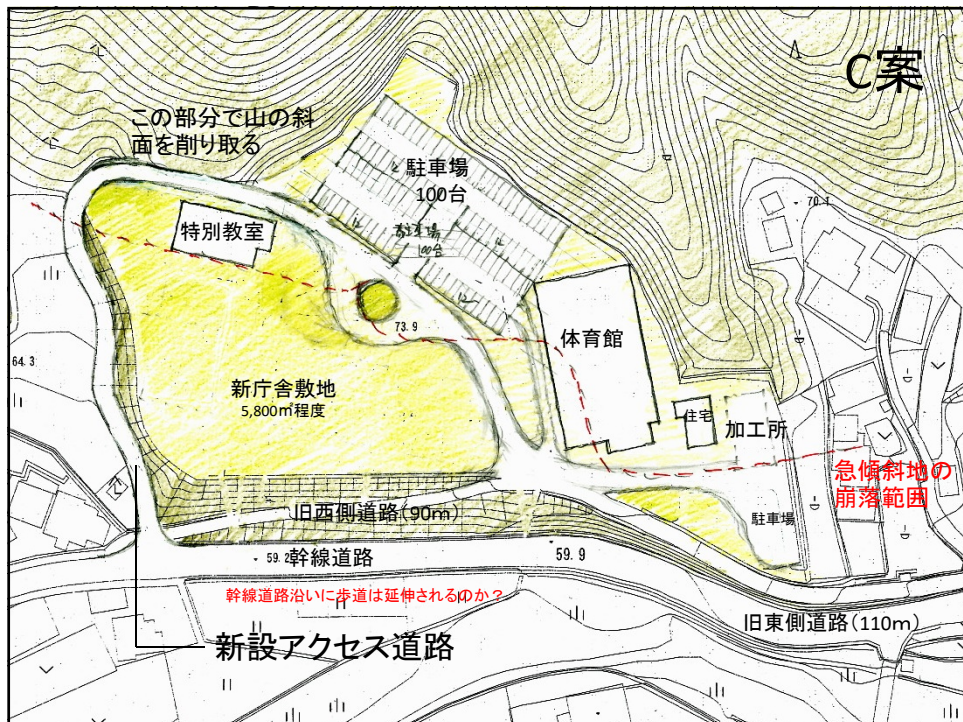
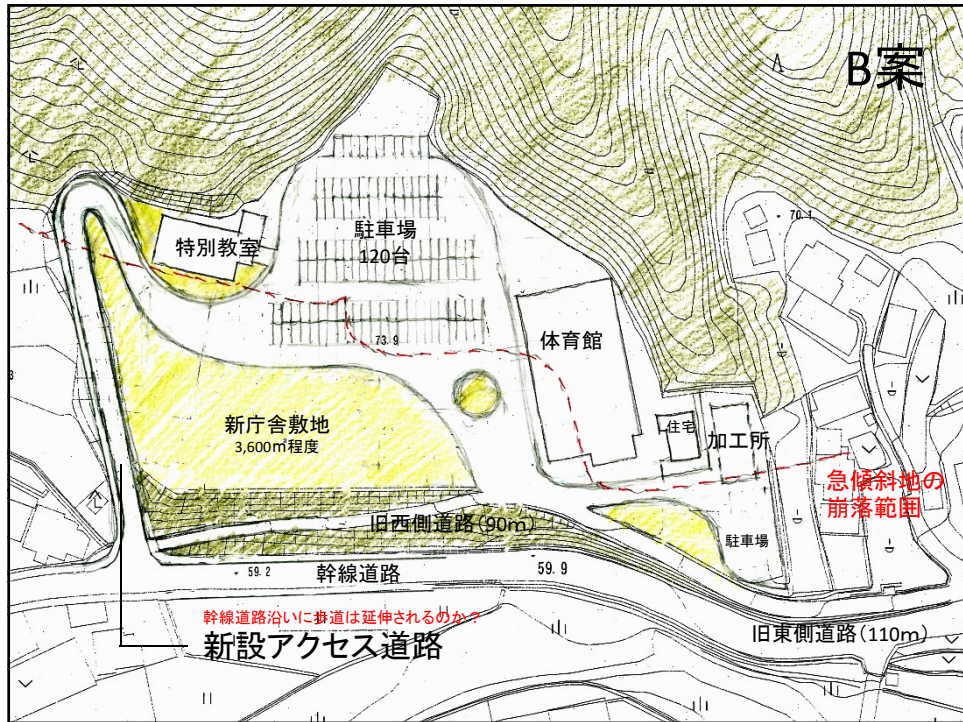


アクセス道路、特別教室、駐車場、東西道路の仮決め

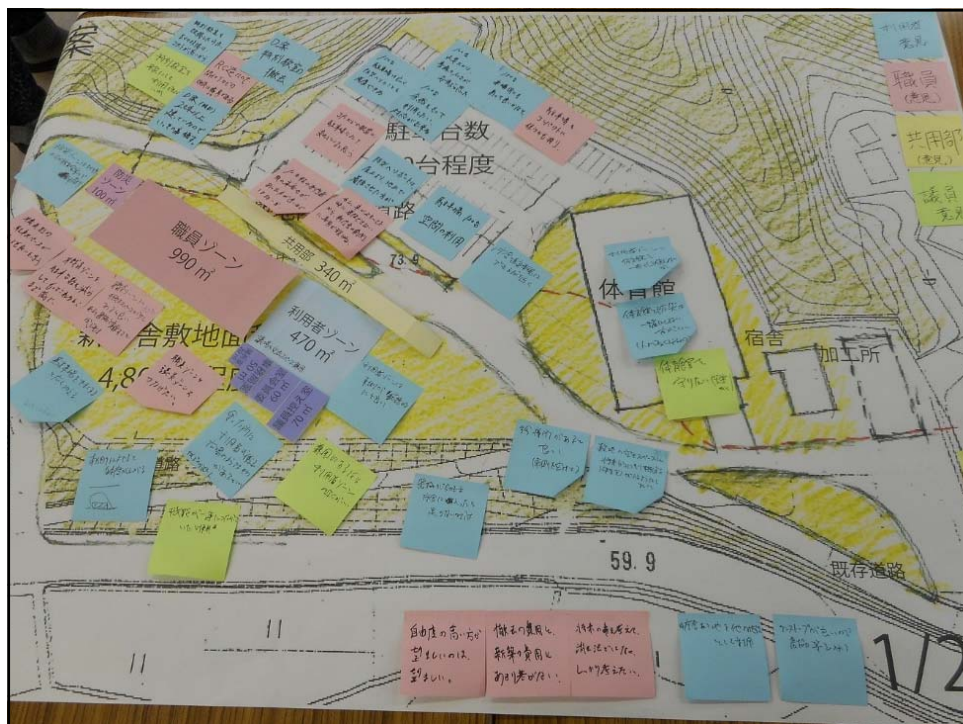
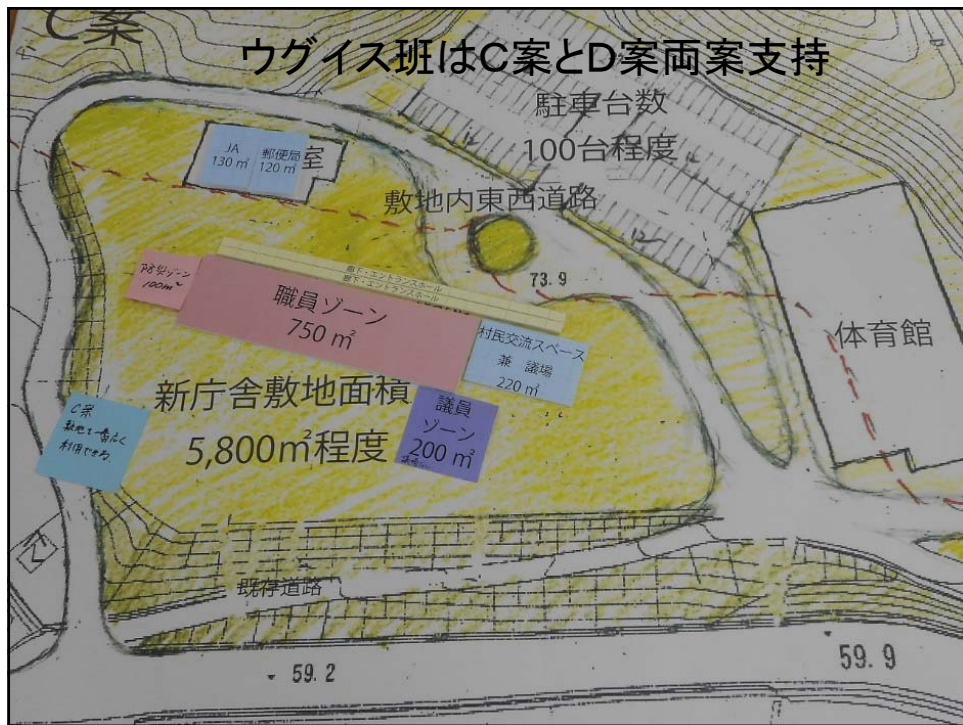
4つの前提条件を仮決めする。

- ・アクセス道路:A～D案から選択
- ・特別教室:改修利用案(A～C案)、撤去案D案選択
- ・駐車場台数:100台案、120台案、150台案から選択
- ・敷地内東西道路(幅8m程度)位置を仮決めする。

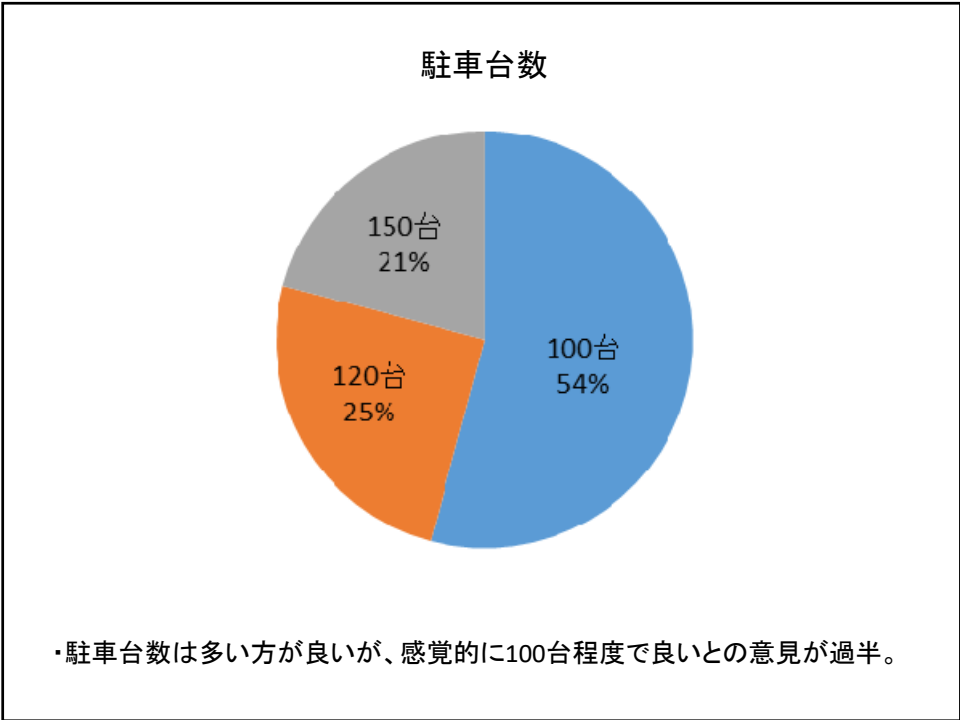
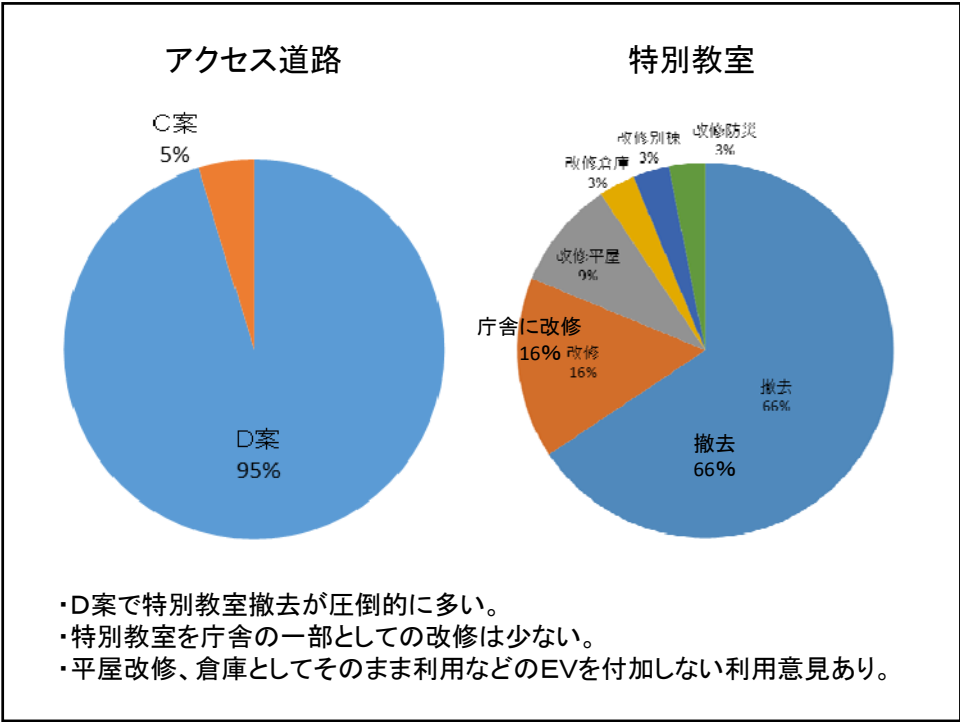












アクセス道路

62	3	B	1	アクセス道路C案：庁舎の敷地を広くとれる	8	C案
147	3	C	1	C案が良い：特別教室を利用できるなら利用したい	8	C案
1	3	A	2	D案はA案に比べてカーブが緩やかで安全である。	8	D案
2	3	A	2	D案は斜面を削らないのでコスト・安全面で良いと思う。	8	D案
6	3	A	1	アクセス道路のD案だと空間が広く使える。	8	D案
12	3	A	2	道路が一番ならかに出来そうだからD案が良い。	8	D案
30	3	A	1	D案で設計の自由度を考えた方が良いと思う。	8	D案
34	3	A	1	コストを考慮して採算がとれるならD案でも良い。	8	D案
50	3	B	1	アクセス道路はD案が適切だと思う	8	D案
55	3	B	2	アクセス道路D案：特別教室は不要だと思ったので、より安全な案がいい	8	D案
59	3	B	2	アクセス道路D案：山を掘削すべきではない	8	D案
65	3	B	1	山の切り取りに不安が残る	8	D案
66	3	B	1	アクセス道路はD案がいい	8	D案
92	3	B	2	アクセス道路はD案が高齢者にも優しくていいと感じた	8	D案
126	3	C	2	D.特別教室を撤回した場合カーブも緩やかで現実的	8	D案
131	3	C	2	D案が良い敷地面積が広く確保でき、ゆるやかな道が作れる	8	D案
134	3	C	1	D案が良い：曲線が少なく安全	8	D案
138	3	C	2	D案が良い：山は削らず土砂災害の心配がない	8	D案
141	3	C	1	D案が良い：山を削らないので安全だと思います	8	D案
145	3	C	1	D案が良い：土砂災害などによってアクセス不能になると困る	8	D案
159	3	C		D案が良い：単純かつ明快であるから	8	D案
160	3	C		D案が良い：特別教室よりも道を優先して考えたい	8	D案

特別教室

56	3	B	2	特別教室撤去：古いので得来、建て替えることを考えたら新庁舎に組み込むべき	3	撤去	
60	3	B	2	特別教室撤去：庁舎全体でユニバーサルデザインを検討すべき	3	撤去	
72	3	B	2	特別教室を撤去するか、残すかのコスト比較はあまり差がないのではないか	3	撤去	
98	3	B	2	特別教室は竣工して20年以上経つので壊した方がいいのではないか	3	撤去	
127	3	C	2	撤去したい：利用価値が低い	3	撤去	
128	3	C	2	撤去したい：土砂災害のリスクがあるため	3	撤去	
129	3	C	2	撤去したい：必ずしもコスト削減になるわけではないから	3	撤去	
132	3	C	2	特別教室を撤去したい：使い勝手が悪い	3	撤去	
135	3	C	1	特別教室撤去したい：庁舎の耐用年数が遠い将来に問題を残す	3	撤去	
136	3	C	1	特別教室撤去：EVの建設費、整備費を考えるとコスト的に有利とならない	3	撤去	
139	3	C	2	特別教室撤去：自然をそのまま保留よと思う(道路で山が削られる事から)	3	撤去	
142	3	C	1	特別教室撤去：改修の場合は費用がかかるのでまとめて建設した方がいいと思う	3	撤去	
162	3	C		特別教室撤去：一つの建物で計画した方がいいと思う	3	撤去	
163	3	C		特別教室撤去：利便性が低い	3	撤去	
164	3	C		特別教室撤去：壊した方がいい	3	撤去	
3	3	A	2	特別教室は崩落範囲に入っているため撤去した方が良い。	3	撤去	
7	3	A	1	道路のアクセスを考えると特別教室は撤去した方が良い。	3	撤去	
51	3	B	1	特別教室撤去は、既存建物の有効活用よりも広さ、安全性を確保したい	3	撤去	
67	3	B	1	特別教室撤去：道路計画の妨げとなる	3	撤去	
146	3	C	1	特別教室撤去：D案が良いと思うので	3	撤去	D案
4	3	A	2	D案のアクセス道路を採用するために特別教室は撤去した方が良い。	3	撤去	D案
13	3	A	2	D案にするために特別教室は撤去した方が良い。	3	撤去	D案
148	3	C	1	特別教室を改修：防災対策室として利用	3	改修	防災
161	3	C		特別教室は残して新庁舎と別の建物で計画できないか	3	改修	別棟
75	3	B	1	特別教室を平屋にして残せないだろうか	3	改修	平屋
95	3	B	1	特別教室を平屋に改修することでEV等の費用を使わなくて済む	3	改修	平屋
96	3	B	1	特別教室を平屋建てにして利用できないか	3	改修	平屋
149	3	C	1	特別教室改修：倉庫としての利用価値はある	3	改修	倉庫
63	3	B	1	特別教室は改修すべき	3	改修	
97	3	B	1	特別教室はRC造なので間仕切りなどの改修は容易なのではないか	3	改修	
28	3	A	1	特別教室は良い位置にあるから、改修して利用したい。	3	改修	
32	3	A	1	特別教室は改修を行い利用したい。	3	改修	
31	3	A	1	外部の健康診断などを考えると、C案にすることで庁舎と適度な距離が出来るので良い。	3	改修	C案

駐車台数

8	3	A	1	駐車台数は100台にして、満車の場合は現在のスペースを利用する。	8	100台
52	3	B	1	駐車場は100台：来庁者のみの駐車場にし、職員は現駐車場を利用する	8	100台
68	3	B	1	駐車場は100台：住民の人口減少、また今後も増える見込みがないため	8	100台
104	3	B	1	駐車場は100台が妥当だと思う	8	100台
106	3	B	1	駐車場はコンパクトに使うのもありだと思う	8	100台
130	3	C	2	100台が良い：現状台数と比較して選択	8	100台
140	3	C	2	100台が良い：イベント以外は、100台以内で十分だと考える	8	100台
143	3	C	1	100台が良い：身障者用はできるだけ入り口に近い場所に確保してほしい	8	100台
144	3	C	1	100台が良い：シルバーカー、ベビーカーへの配慮を考える必要がある	8	100台
150	3	C	1	100台が良い：当面100台とし他の施設の利用次第で今後考える	8	100台
165	3	C		100台が良い：人口を考慮するとこの台数でいいと思う	8	100台
166	3	C		100台が良い：老人、子持ち用に入り口付近に10台ほど駐車場がほしい	8	100台
167	3	C		100台が良い：駐車場が多くなり庁舎の利用できる面積が狭くなるなら庁舎を優先	8	100台
168	3	C		100台が良い：100台で足りると思う	8	100台
57	3	B	2	駐車場は120台：なんとか、足りないよりは安心	8	120台
61	3	B	2	駐車台数は120台：多いと利用の用途が増える	8	120台
83	3	B	1	駐車場を120台とし、空間を最大限に利用したい	8	120台
133	3	C	2	120台がいい	8	120台
137	3	C	1	120台が良い：職員数60台、集会等で50台、公用車10台程度	8	120台
169	3	C	1	120台が良い：100台から120台で足りると思うから	8	120台
5	3	A	2	駐車台数は多ければ多いほど良いと思う。(150台)	8	150台
14	3	A	2	体育館でのイベントで100台では少ないため、150台と少しでも多い方が良い。	8	150台
64	3	B	1	駐車場は150台：色々な使い方が出来て便利	8	150台
99	3	B	1	駐車場は150台にすると防災ヘリの利用等も考慮できる	8	150台
105	3	B	1	駐車場は150台用意し、来庁者用にあってもいいと思う	8	150台

3-4. 第4回WS

参加者26名

住民9名/職員10名/学生4名/事務局2名/ファシリテーター1名他

課題

新庁舎の部屋のつながりを考えよう

今までの住民の方々の意見を踏まえて以下の2つの方針を皆様に提案いたします。

方針1 新庁舎を本庁舎と防災棟の2棟構成とする

- ・本庁舎：2,000㎡程度、新築
- ・防災棟：250㎡程度、新築または特別教室改修、別予算で建設
 - 新築 → アクセス道路D案
 - 改修 → アクセス道路C案
- コスト比較するとほぼ同額、メンテナンス上は新築が有利
- ・基本構想時の1,700㎡＋JP・JA300㎡（建設費は賃料で回収可能）が上限

方針2 職員要望から面積表を決定

- ・各部屋面積を設定 → ご確認願います。
- ・部屋のつながりを設定 → ご確認願います。

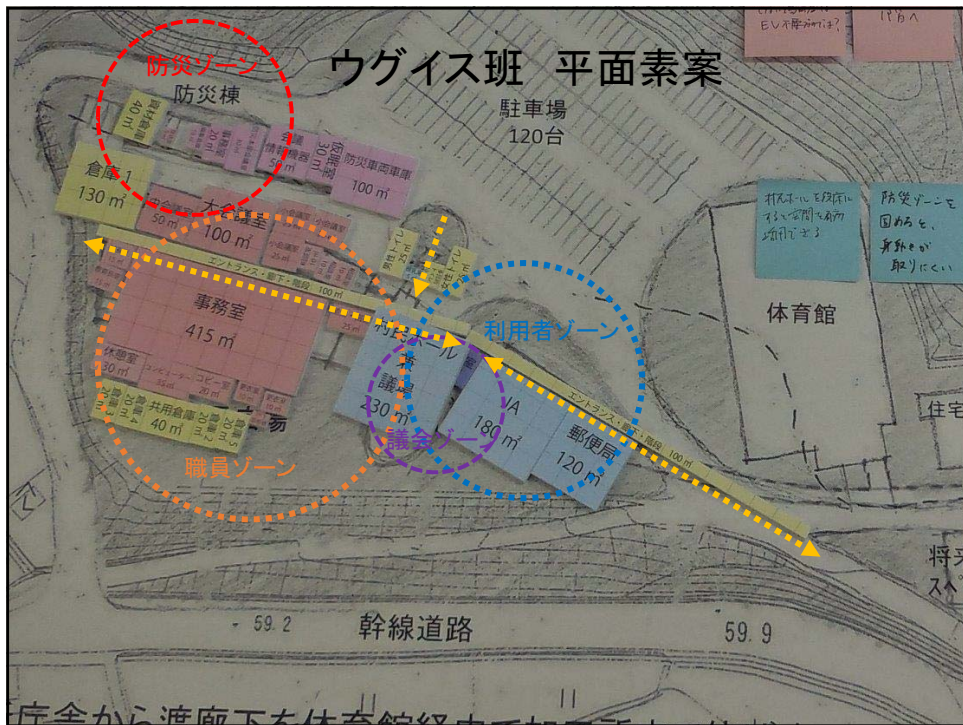
42

前提条件の再確認

1. 新庁舎＋防災棟
 - ・新庁舎2,000㎡＋防災棟250㎡で計画する。
 - ・新庁舎は極力平屋建ての計画とする。
 - ・防災棟は車庫、資材倉庫等で利用する。
2. 駐車場エリア
 - ・100台の駐車場
 - ・新庁舎近傍に身障者駐車場、防災車両等公用車駐車場設ける。
3. 体育館エリア・加工所エリア
 - ・災害時に新庁舎と一体利用できるよう渡廊下でつなぐ。
4. 将来に向けての新機能
 - ・渡廊下沿いに将来機能を付加できる計画とする。
 - ・防災用ヘリポート(防災対応離着陸場40m角)を設ける。
5. 急傾斜地の崩落範囲を極力避ける



パンダ班				
班	1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見採否
A	1	他にない魅力を活かした施設にしてほしい	1	-
A	1	庁舎は簡単な造りにする	2	採用
A	1	構造を木造にする	2	基本設計
A	1	新庁舎敷地内にゴミ集積場を設ける	3	-
A	1	救急に備えて対応できる施設	3	採用
A	1	中庭を設ける	3	採用可
A	1	福祉ゾーン、宿舎などに有効活用	3	継続
A	1	職員ゾーンの収納スペースを拡充させる	4	採用
A	2	市民ホールを会議室と一体的にする	5	?
A	1	防災ゾーンは特別教室跡地に配置	5	採用
A	1	廊下を囲んで各室を配置する	5	採用
A	2	防災ゾーンを2階建てにする	5	?
A	2	一部倉庫を2階建てにする	5	採用
A	2	相談室は事務室の近くに配置する	5	採用
A	1	市民ホールを音楽ホールにする	6	本日議論
A	1	市民ホールは多様な目的に対応できるようにする	6	採用
A	2	倉庫機能を各室に設けて共用する	6	採用
A	1	市民ホールのイメージが漠然としすぎている	6	-
A	2	現庁舎の跡地の使い方はどうするのか	7	-
A	2	JA、JPの管理はどうなのか	7	継続
A	2	市民ホールの利用者の管理	7	継続
A	1	現役場、農振センターの今後の方向性について知りたい	7	-
A	1	専用のヘリポートを設ける	8	採用
A	1	市民広場をヘリポートに	8	採用可
A	1	若い村民の方々の意見が反映されたい	9	-
A	1	市民ホールの事例紹介をしてほしい	9	本日議論
A	1	非現実的意見に対し法規や建築計画上の困難さを専門家の見識で納得させて欲しい	9	-



ウグイス班 1/2

班	1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見採否
B	1	地元の職人、地元の材料を使って佐那河内村内の経済がまわるようにしてほしい。	1	基本設計
B	2	JA・JPIについては来る来ないで全然違って来るので早めに方向性を決めてほしい。	3	継続
B	1	JA・JPIは必ず必要とするものなのか。	3	継続
B		130㎡の倉庫に賛成で、大きい倉庫が一個あるだけで違う。	4	採用
B	2	動線の取り方をよく検討したい。	5	-
B	1	平屋にこだわらず2階建てにして1階に住民の直接訪れる可能性の高いところは1階へ。	5	採用
B	1	受付を設けて職員が動いて対応すると来庁者にはワンフロアより便利になると思う。	5	本日議論
B		資材倉庫は温度変化の少ない場所が良い。	5	採用
B		女子トイレに行く際に男性トイレが目に入ると困る。	5	採用可
B		男女トイレはエントランスに近い方が良い。	5	採用
B		倉庫だけを単独で建ててみたら良いではないかと思う。	5	?
B		平屋建てでは建築面積が大きくなる。	5	-
B		平屋じゃなくても良い気がする。	5	採用
B		来客者とプライバシーのための遮断が必要。(共用部)	5	採用
B		村民広場の位置は子供が遊ぶ場所等があると良い。	5	採用可
B		平屋の方が避難しやすい。	5	?
B		利用者がよく使う場所は一階へ。	5	採用
B		事務室と会議室の分断。(プライバシー保護のため)	5	採用
B		宿直室はホールと事務の間に置く与管理がしやすい。	5	本日議論
B		防災棟の中に放送室を入れたら良いではないか。	5	本日議論
B		住民が使う頻度が高いものほど一階へ。	5	採用
B		利用者が二階を使用しない場合はEV不要なのではないか。	5	?
B		防災ゾーンを体育館に近接させると防災対応上の身動きが取りにくい。	5	採用
B		JA・JPIは職員ゾーンに近い方が望ましい。	5	本日議論
B		授乳室は多目的トイレの近くに。	5	採用

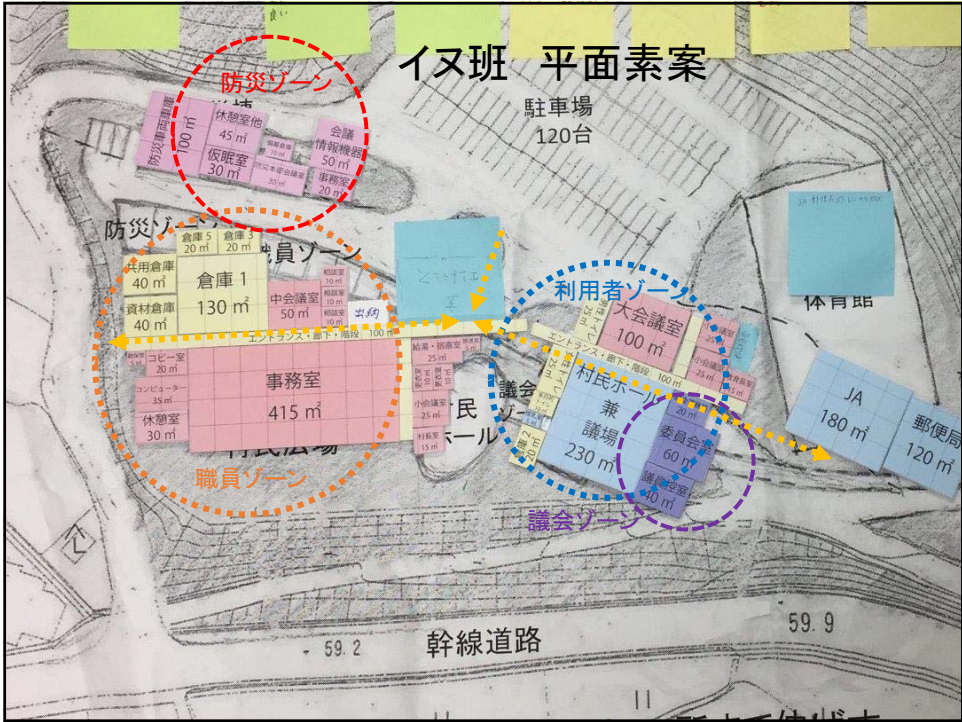


ウグイス班 2/2

班	1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見採否
B		委員会室や議員控室などを村民ホールの西か東側はどうか。	5	採用
B		議員ゾーンの近傍に給湯室を設ける。	5	採用
B		村民ホールを段床にすると空間を有効活用できる。	6	採用可
B		村民ホールの管理はどうしていくか心配である。	7	本日議論
B		セキュリティを考慮したい。(利用者ゾーン)	7	採用
B	1	ヘリポートまで入れると敷地が狭い。	8	-
B		ヘリポートは村民広場で40m角が確保できない場合は、駐車場と併用。	8	採用
B	2	時間が短かったので大枠の話と一部に集中した話になってしまった。	9	-
B	2	部屋の配置についてはほとんど話が出来なかったのだからよかったのか不安が残る。	9	-
B	1	少人数・少ない回数のWSでWS参加者に責任がかかるような進行に疑問がある。	9	-
B	1	ワークショップは村民のストレス解消の場になっているのではないか。	9	-
B	2	実際にレイアウトを考えることでほんやりだかイメージがわいた。	10	-
B	1	インフラ整備に費用がかかる旧中学校跡地に新庁舎を建設していいのか疑問が残る。	10	-
B	1	平成33年1月4日から新庁舎での業務を始める必要があるのか考え直してほしい。	10	-

意見区分

1:コンセプト 2:建物機能 3:必要な部屋 4:部屋の広さ・数 5:部屋の位置・つながり
6:部屋の機能 7:管理・運営 8:外部空間 9:WSの進め方 10:感想



イヌ班 1/2

班	1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見採否
C	1	最高に効率のいい配置に纏めて頂き、とにかく職員の方々が一番作業しやすい環境を	1	-
C	2	様々な考え方がある中で大まかな部分が一致しているように思える	1	-
C	1	上下水道をどうするのか	2	継続
C	2	浄化槽を単独で配置	2	継続
C	2	空調をどうするのか、配線をどうするのか	2	基本設計
C	2	避雷針が必要ではないか	2	基本設計
C	2	構造を軽量鉄骨にし、化粧材を木材にできないか	2	基本設計
C	2	コピー室は印刷室へ表記変更願います	3	採用
C	2	教育委員会室を設けるべき	3	?
C	2	宿直室と放送室は一体で考えてもいいと思う	3	採用可
C		トイレを住民、職員用など複数配置したい	3	?
C	1	食堂や自販機スペースなども考えてゆきたい	3	本日議論
C	1	住民用の給湯室がほしい	3	本日議論
C	2	パソコン教室はどこ部屋で行うのか	3	-
C	1	エントランスに待合室がほしい	3	採用
C	1	車寄せ付近、または合間の待合室がほしい	3	採用
C	1	車寄せ、待合室に傘立てや椅子がほしい	3	採用
C	1	エントランス、入り口付近に電話ボックスがほしい	3	本日議論
C	2	教育委員会室を50㎡ほどもうけたほうがいいのでは	3	?
C	2	視覚的に部屋配置がわかりやすくなって良かった。	5	-
C	1	宿直室は安全管理などを考え入り口近くに配置したい	5	採用
C	1	小会議室は住民も使うことがあるので入り口近くにほしい	5	?
C	1	事務の向かいに相談室を置き事務とは少し離れた場所で相談できるようにしたい	5	本日議論
C	2	休憩室は外部が見えるように	5	採用
C	2	課の位置は先に決める方がゾーニングしやすいと思う	5	本日議論

イヌ班 2/2

班	1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見採否
C	2	村長室は景色のいいところに	5	採用
C	2	教育長室の近くに委員会室を	5	採用
C	2	仮眠室は緊急時に対応できるように車庫の近くにほしい	5	採用
C		建物内部を分断するののか一つの空間で計画を続けるのか	5	-
C	1	部屋の繋がり、動線は考えれば考えるほど困難な点が出てくる。	9	-
C	1	このワークショップでの結果のプランをどのように使用するのかわかりにくい	9	-
C	2	少数の意見を重視すぎる傾向がある。	9	-
C	2	多くの参加者の発言機会が奪われており、バランスが取れていないように思う	9	-
C	1	多数決でまとめるものと専門的なことを混合している	9	-
C	1	多数決で決められないものもある。	9	-
C	1	出席者の意見の意味	9	-
C	1	出席者の立場と責任	9	-
C	1	最終決定の方法	9	-
C	1	出た意見の取り扱い方	9	-
C	1	様々なことを明確にする必要があるのではない	9	-
C	1	毎回レジュメ通り進まないことに対してどうなのか	9	-
C	2	職員が長時間過ごす環境を良い場所という温かい意見をもらえてうれしい	10	-
C	1	夢を現実にするとはいかに難しいのかを感じました	10	-
C	1	多種多様な意見をまとめるには知識と実践経験など必要なものが多いのを感じました	10	-

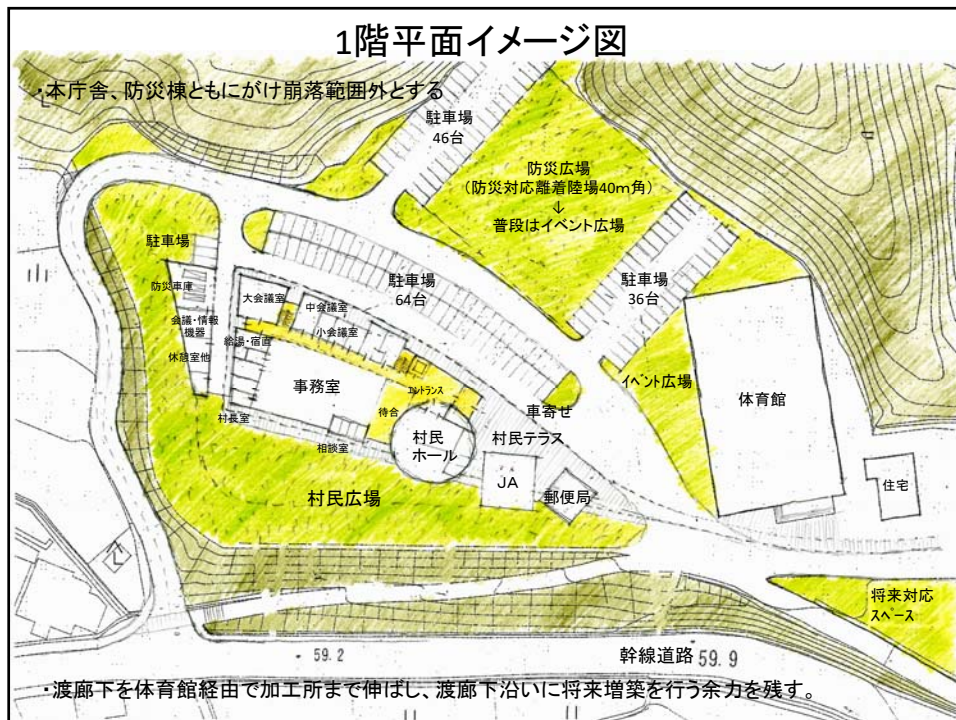
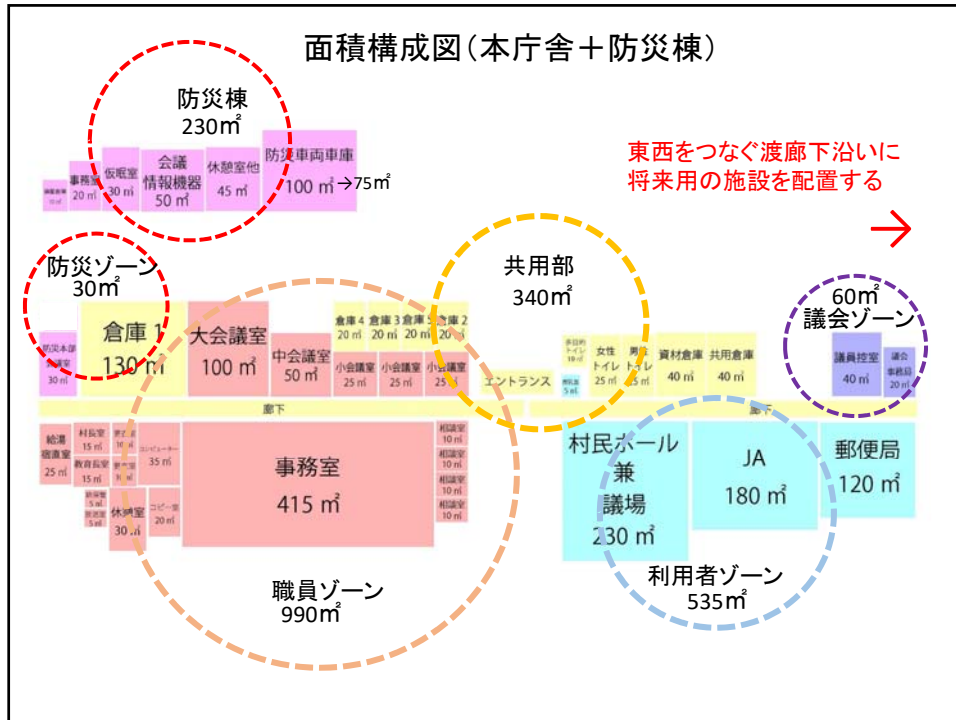
3-5. 第5回WS

参加者27名

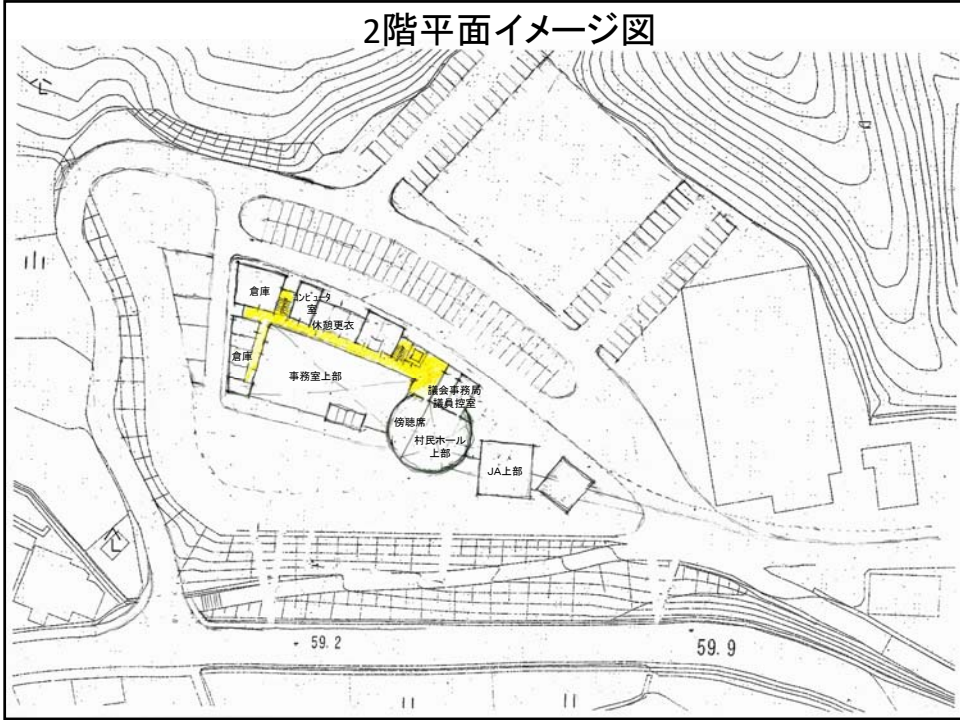
住民8名/職員8名/学生8名/事務局2名/ファシリテーター1名他

新庁舎面積表(11/11版)

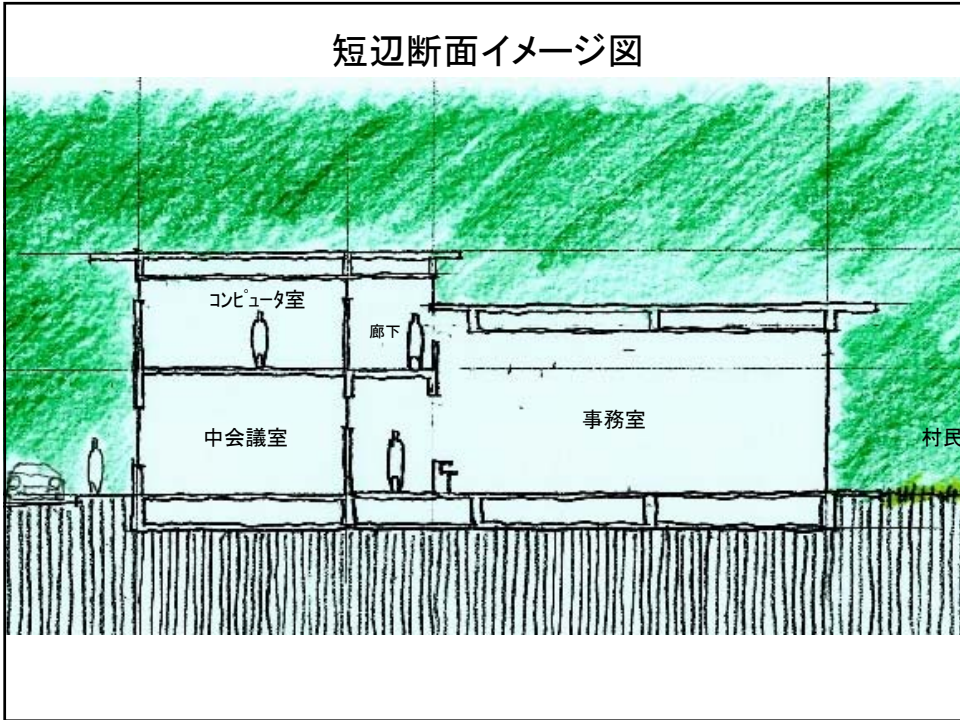
		室名	面積	算出根拠	
利用者ゾーン	535㎡ 23%	村民ホール兼議場	230㎡	議場120㎡+村民交流スペース100㎡+倉庫10㎡ ホールロビーを展示可能なギャラリーとする	
		郵便局	120㎡		
		JA	180㎡		
		授乳室	5㎡		
職員ゾーン	1,060㎡ 46%	事務室	415㎡	59人 7.0㎡/人程度 副村長室は事務室に含む	
		村長室	15㎡		
		教育長室	15㎡		
		諸室	印刷室 放送室 給湯・宿直 コンピューター 銃器保管 休憩更衣室	レイアウトにより詳細決める	
			20㎡		
			5㎡		
			25㎡		
			35㎡		
			5㎡		
			50㎡		
		倉庫1～5	210㎡	レイアウトにより詳細決める 更衣室10㎡×2+休憩室30㎡ 倉庫1: 130㎡,倉庫2:20㎡,倉庫3:20㎡,倉庫4:20㎡,倉庫5:20㎡ 大会議室:100㎡,中会議室:50㎡,小会議室25㎡×3(1室議会兼用) 10㎡×4	
		会議室	225㎡		
		相談室	40㎡		
議会ゾーン	60㎡ 3%	議員控室	40㎡	議長スペース含む	
		議会事務局	20㎡		
防災ゾーン	30㎡ 13%	防災本部会議室	30㎡		
共用部	340㎡ 15%	エントランス・廊下・階段	200㎡	男女トイレ、多目的トイレ	
		トイレ	60㎡		
		資材倉庫	40㎡		
		共用倉庫	40㎡		
本庁舎		2,025㎡			
防災棟	230㎡	防災対策室	145㎡	会議+情報機器50㎡,事務室20㎡,仮眠室30㎡,休憩室他45㎡ 屋根付き駐車場3台分	
		防災車両車庫	75㎡		
		備蓄倉庫	10㎡		



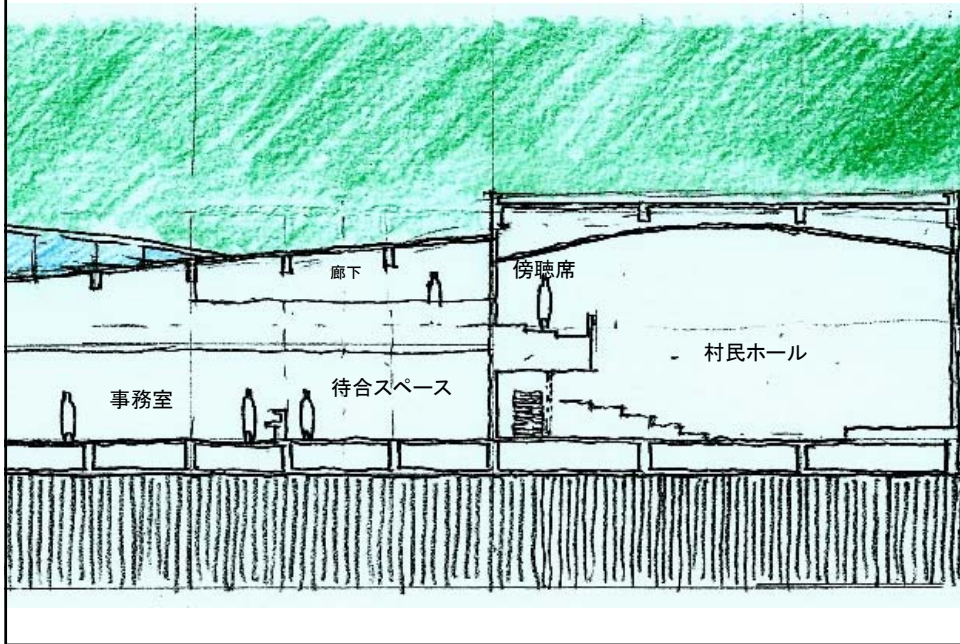
2階平面イメージ図



短辺断面イメージ図



長辺断面イメージ図



第5回WSは2班(グリーン班と赤緑班)に分けて議論





整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対応	対応者
1	5	A	1	今後は村の方向性希望を持てるように理解と協力し、みんなの庁舎にしたい	1	—	
81	5	B	1	住民に対する思いやりのある庁舎に	1	—	
106	5	B	1	気持ちのよい職員空間で利用者も笑顔になってほしい	1	—	
76	5	B	1	万人受けの計画にしたい	1	—	
103	5	B	1	万人受けの庁舎計画や住民サービスをしてほしい	1	—	
68	5	B	1	エネルギーの自立、防災・救急を充実させたい	1	対応検討	村
33	5	A	2	村民ホールの円形形状が佐那河内らしくていい	1	対応済み	
42	5	A	1	曲線の形状がいいと思う	1	対応済み	
72	5	B	2	防災拠点となり日常的に住民に開けた庁舎にしたい	1	対応済み	
77	5	B	1	防災、明確なコンセプトを大事にしたい	1	対応済み	
92	5	B	2	日常使いも可能な防災機能を充実	1	対応済み	
105	5	B	1	防災拠点の場にしたい	1	対応済み	
50	5	A	1	役場だけの機能だけではもったいないように感じる	1	対応予定	村
31	5	A	1	曲線の壁ではなく直線の壁(多角形で近似)の方がいい	1	対応予定	平山
55	5	B	2	バリアフリー、セキュリティ、プライバシーを大切にしたい	1	対応予定	平山
67	5	B	1	庁舎で使うエネルギーは木質バイオマスで賄えないか	2	対応検討	村
82	5	B	1	平屋計画でローコスト化し設備を充実させるために予算を使ってほしい	2	対応検討	平山
91	5	B	2	太陽光パネルの設置など、エネルギーが自給できるようにしたい	2	対応検討	村
98	5	B	2	「村育プロジェクト」で中学校跡地に児童館整備を検討するとあるが今後議論されるか	2	対応検討	村
27	5	A	1	自然光を取り入れてもらいたい	2	対応済み	
93	5	B	1	光が入って明るい方がいい	2	対応済み	
64	5	B	2	使いやすさ、メンテナンスコストを注意したい	2	対応予定	平山
113	5	B	1	相談窓口がほしい	3	対応予定	職員WS
116	5	B	1	エントランス付近にバスの待合室や電話ボックス、トイレが必要	3	対応予定	職員WS
44	5	A	1	JA・JPのスペースが多すぎる	4	対応検討	村
57	5	B	2	利用者ゾーンが充実していてよい	4	対応済み	
96	5	B	1	大きさの異なる会議室を設けたい	4	対応済み	
53	5	B	2	広いトイレを確保したい	4	対応予定	平山

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対応	対応者
88	5	B	2	建築可能な面積が意外と少ない	5	—	
23	5	A	2	エレベーターを使うのが煩わしいと思う	5	対応検討	職員WS
24	5	A	2	ホールの周りに会議室あったらいいと思う	5	対応検討	職員WS
25	5	A	1	平屋で鉄骨のシンプルな設計にほしい	5	対応検討	平山
47	5	A	1	壁で仕切らず、可変性のあるものにした	5	対応検討	平山
51	5	B	2	JAと住民課は近い方がいい	5	対応検討	職員WS
52	5	B	2	コンピュータ室は1階	5	対応検討	職員WS
115	5	B		JA、JPが入らなければ平屋建てが可能では	5	対応検討	村
15	5	A	1	ゾーニングはベストだと思う	5	対応済み	
20	5	A	1	防災棟が移動したのは良かった	5	対応済み	
21	5	A	1	2階建てにしたことで設計が楽になったと思う	5	対応済み	
34	5	A	1	ゾーン分けがいいと思う	5	対応済み	
36	5	A	2	スペース的に2階建ては良いと思う	5	対応済み	
40	5	A	1	2階建て、防災ゾーンがいい	5	対応済み	
58	5	B	2	平屋にこだわるよりもコンパクトで使いやすそう	5	対応済み	
62	5	B	2	閉庁時にはシャッターで事務スペースと利用者スペースを仕切れるような配置に	5	対応済み	
71	5	B	2	建築可能面積が少なく1部2階建てでも仕方ない	5	対応済み	
73	5	B	1	崩落範囲を避けた計画でよい	5	対応済み	
85	5	B	2	プライベート空間からパブリック空間に移行していくような計画に好感が持てた	5	対応済み	
60	5	B	2	大会議室と村民ホールが兼用できるのでは	5	対応不可	職員WS
3	5	A	2	広い駐車場と体育館周辺の配置バランスをよくして自由度の高いレイアウトにしたい	5	対応予定	平山
10	5	A	1	利用者が使わない会議室を二階にしてはどうか	5	対応予定	職員WS
12	5	A	1	つながりが近いものを1階にして会議室を2階にほしい	5	対応予定	職員WS
16	5	A	1	事務室と倉庫に近い方がいいと思う	5	対応予定	職員WS
17	5	A	1	エレベーターがあるならPC室を1階にしたいのではないか	5	対応予定	職員WS
39	5	A	2	コンピュータ室が2階で構造的に大丈夫か	5	対応予定	平山
61	5	B	2	村民ホール付近にトイレを設置	5	対応予定	平山
90	5	B	2	平屋計画でEVはいらない	5	対応予定	平山
95	5	B	1	平屋建てにすべき	5	対応予定	平山
100	5	B	1	平屋で計画したい	5	対応予定	平山
101	5	B	1	平屋で計画したい	5	対応予定	平山

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対応	対応者
19	5	A	1	梁と天井で視界が大部分さえぎられるのに2階廊下に事務室をのぞく窓は必要か	6	対応検討	平山
11	5	A	1	事務室が収納できるように机の配置や縦横比の改善、壁面を確保してほしい	6	対応予定	平山
49	5	A	1	ホールは老人会等ができるようにしてほしい	6	対応予定	職員WS
59	5	B	2	村民ホールのロールバックチェアが良い	6	対応予定	職員WS
117	5	B	1	エントランスに絵画などの展示ができればいい	6	対応予定	職員WS
107	5	B	2	建築計画も大事だが、職員の対応が1番だという言葉を重ねる感じがした	7	—	
112	5	B	1	庁舎に來られない人などにも対応できるソフトな制度や対応をしてほしい	7	—	
69	5	B	1	ヘリポートの計画に伴って救急体制を整える必要あり	7	対応検討	村
118	5	B		会議室は職員、住民共用	7	対応検討	職員WS
120	5	B		セキュリティの確保も重要だが利用制限が厳しくなるのは良くない	7	対応検討	職員WS
28	5	A	1	村民ホールをどう使うかが気になる	7	対応予定	職員WS
45	5	A	1	村民広場の景観を大事にしてほしい	8	—	
79	5	B	1	見晴らしが良いため景色を大切にしたい	8	—	
87	5	B	2	景観のよさを活かしたい	8	—	
14	5	A	1	常時の駐車台数を減らしてイベント等に応じて駐車台数を増やせる工夫はないか	8	対応検討	平山
22	5	A	2	広場が2か所あるのが気になる	8	対応検討	平山
30	5	A	1	南側の広場が少しもったいない	8	対応検討	平山
56	5	B	2	駐車場と兼用ではなく、専用に近いヘリポートの計画に好感が持てた	8	対応済み	
70	5	B	2	防災広場がいろいろな使い方ができるので良い	8	対応済み	
74	5	B	1	防災ヘリポートが確保できてよかった	8	対応済み	
78	5	B	1	150台が駐車可能な点が良い	8	対応済み	
86	5	B	2	ヘリポートでいろいろな使い方ができるのがよい	8	対応済み	
7	5	A	1	国道から敷地に上がるエレベーターが欲しい	8	対応不可	村
41	5	A	1	進入路は歩道をつけてほしい	8	対応不可	村
8	5	A	1	渡り廊下はいらない	8	対応予定	
13	5	A	1	防災広場はイベント時に駐車場としてつかえないだろうか	8	対応予定	
26	5	A	1	渡り廊下は後で計画してほしい	8	対応予定	村
29	5	A	1	駐車場は通り抜けができるようにしたいのではないかと	8	対応予定	
35	5	A	1	渡り廊下は狭くて使い勝手が悪いと思う	8	対応予定	

整理番号	WS回数	WS班	参加者 区分 1:住民 2:職員	意見概要	意見区分	意見対応	対応者
37	5	A	2	駐車場が行き止まりになっているので通れるようにしたいと思う	8	対応予定	
38	5	A	2	東側道路への進入路が気になる	8	対応予定	平山
43	5	A	1	渡り廊下は本当に必要なのか	8	対応予定	
46	5	A	1	渡り廊下を無くして自由度をあげたらどうか	8	対応予定	
48	5	A	1	渡り廊下があると運転の時に気を遣う	8	対応予定	
89	5	B	2	南側のスペースへ車でアクセスできるような動線を確保する	8	対応予定	
114	5	B		歩道、車の動線、バスの動線をはっきりしてほしい	8	対応予定	平山
54	5	B	2	防災ヘリ離着陸場が崩落範囲に入っていてよいのか	8	要説明	村
63	5	B	2	既存の東西道路の安全性も確保したい	8	要説明	平山
65	5	B	1	議場と兼用の村民ホールは体育館を有効活用する	8	要説明	村
66	5	B	1	体育館に冷暖房を完備する	8	要説明	村
75	5	B	1	敷地へのアプローチの詳細が明確でない	8	要説明	村
83	5	B	1	アクセス道路に十分な道幅を確保してほしい	8	要説明	村
84	5	B	1	体育館を改修し完全に直してから利用したい	8	要説明	村
94	5	B	1	敷地が高いため、国道からの進入路が不安	8	要説明	村
102	5	B	1	道路は広くとり、安全性を確保したい	8	要説明	村
104	5	B	1	敷地へのアプローチの詳細を知りたい	8	要説明	村
119	5	B		体育館を活用するなら雨漏り対策が必要	8	要説明	村
2	5	A	2	概要がだんだん具体化してきたのでイメージがつかめてきた	9	—	
4	5	A	2	変な方向に行かず、妥当な計画に着手できそうであった	9	—	
5	5	A	1	多数決で決めるところとそうでないところがある	9	—	
6	5	A	1	この結果をどう使うかが問題である	9	—	
32	5	A	2	これまでのWSの意見が取り入れられてよかった	9	—	
97	5	B	2	特定の人に意見が偏らず、一人一人の意見を聞くことができてよかった	9	—	
108	5	B	1	予算や敷地の制限があるので優先順位が大切	9	—	
110	5	B	2	WSがスムーズに進み、多くの人の意見をゆつくり聞いたのでよかった	9	—	
111	5	B	2	職員ゾーンのレイアウトについても住民の方の意見を聞きたかった	9	—	
9	5	A	1	住民意見も良いが職員側の実現したい事を聞いてみたい	9	対応済み	職員WS
18	5	A	1	職員WSが必要なのではないか	9	対応済み	職員WS
99	5	B	2	職員WSが必要	9	対応済み	職員WS
80	5	B	1	少しわかりにくい	10		
109	5	B	1	小さなことにこだわって大きな柱を見失っているように感じた	10		

まとめと今後の課題

本日の計画案を基本計画案とすることで了解。

利用者の今後の作業

- ・「村民ホール」の利用目的・機能・管理運営
- ・エントランスホールから東の部分について継続して意見を聞く
「エントランスホール～待合」、「村民テラス」

職員の作業

- ・エントランスホールから西の部分の検討
- ・面積表の精査
- ・各室のつながりの精査
- ・セキュリティ・管理運営の検討～精査

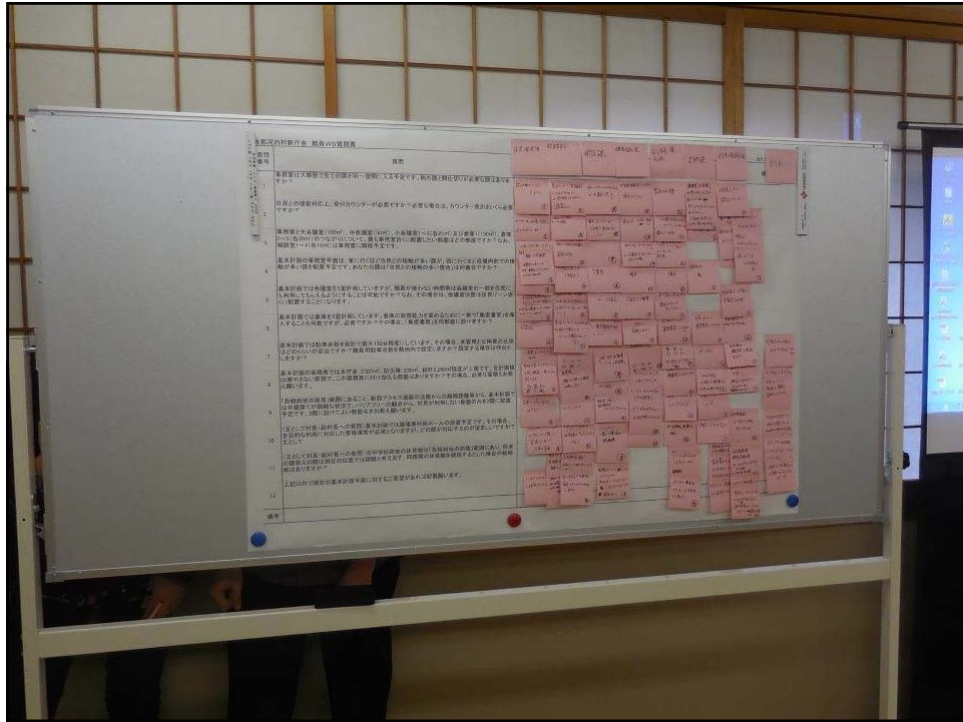
平山研究室の作業

- ・本日の議論を図面化し1/100大型模型を作成する
→ 来年以降 役場で展示し意見を頂く

3-6. 職員WS

12/22に全8課の代表者3～4人に
30分ずつ時間をずらしてWSを実施





質問 番号	質問	産業環境課 10名	教育委員会 8名	建設課 5名	健康福祉課 8名+社協3 名	総務企画課 11名	出納室 4名	住民税務課 7名	議会事務局 2名	備考
1	事務室は大部屋で良いか？	良い	保留	良い、他課との 区切りはキャビ ネット	良い	良い、他課との 区切りはキャビ ネット	間仕切りが必要、 壁はガラスでも可。	良い		
2	受付カウンター必要か？同時利用者は何人か？	必要、同時に4人	必要、同時に2人	必要、同時に2 〜3人	必要、同時に3人、ローカウンター必要	必要	必要、壁はガラスで 区画	必要、同時に4〜5人、全てローカウンター、カウンター間 に隔て必要		
3	会議室と倉庫、事務室近くに配置したいのはどちらの部屋か？	会議室を優先、会議室は小〜中〜大の順	会議室を優先、会議室は小〜中〜大の順	小会議室を優先	会議室を優先、会議室は小〜中〜大の順	会議室を優先、手 近に準備室欲しい	特段の要望なし	特段の要望なし		
4	「住民との接触の多い度合」は何番目か？	3番目	4番目	5番目	2番目	5番目	3番目	1番目		
5	職員が使わない時に住民の会議室利用を許容するか？	会議室の1室を住民ゾーンに配置	農振センターで対応	農振センターで対応	不要	農振センターで対応	不要	不要		
6	倉庫の収容能力を高めるために「集密書架」を導入するか？	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とする	倉庫1を集密書架とし、倉庫2〜4の1室を 集密書架追加		
7	駐車台数最大150台程度の比率は？	来客50台、公 車40台、職員60台で対応	同左	同左	同左	同左	同左	同左		JA・JPの公用車・職員台数確認
8	この面積表に付け加える部屋はあるか？	なし	なし	組合事務室 (20㎡)を追加	なし	なし	出納室(20㎡)を追加、事務室は395㎡に削減	マイナンバー対応コーナー(1台)、待合ソファ10人程度		
9	2階に設けてよい部屋はどの部屋か？	倉庫・コンピュータ室	同左	放送室・統括保管庫・休憩室・更衣室・組合事務局・議会ゾーン	倉庫・コンピュータ室	放送室・統括保管庫・休憩室・更衣室・組合事務局・議会ゾーン	倉庫・コンピュータ室	倉庫・コンピュータ室		
10	〈主として村長・副村長への質問〉 議場兼村民ホールの管理運営どう対応するか？	イベントの主管課で対応	同左	同左	同左	同左、庁舎管理は総務企画課で対応	イベントの主管課で対応	イベントの主管課で対応		
11	〈主として村長・副村長への質問〉 体育館の将来建替えの際は現在の位置では困難であるが、候補地はあるか？									
12	上記以外の要望	バス停はできるのか？		学校に設置されている記念品・資料等の置き場をどうするか？				バス停はできるのか？		
備考										

4. 基本計画概要

4-1. 敷地概要

所在地	: 徳島県名東郡佐那河内村下字西ノハナ
敷地面積	: 約12,000㎡
地域地区	: 都市計画区域外
防火指定	: 指定なし
容積率	: 指定なし
建ぺい率	: 指定なし
土砂災害関連	: 土砂災害防止法施行令第二条及び第三条 の基準に該当する区域あり
敷地内建物	: 敷地内に体育館、住宅、加工所あり
接道状況	
西側	: 敷地境界沿いの幅員6.5m新設道路に接道
東側	: 幅員4m既存道路に接道



4-2. 必要機能・面積表

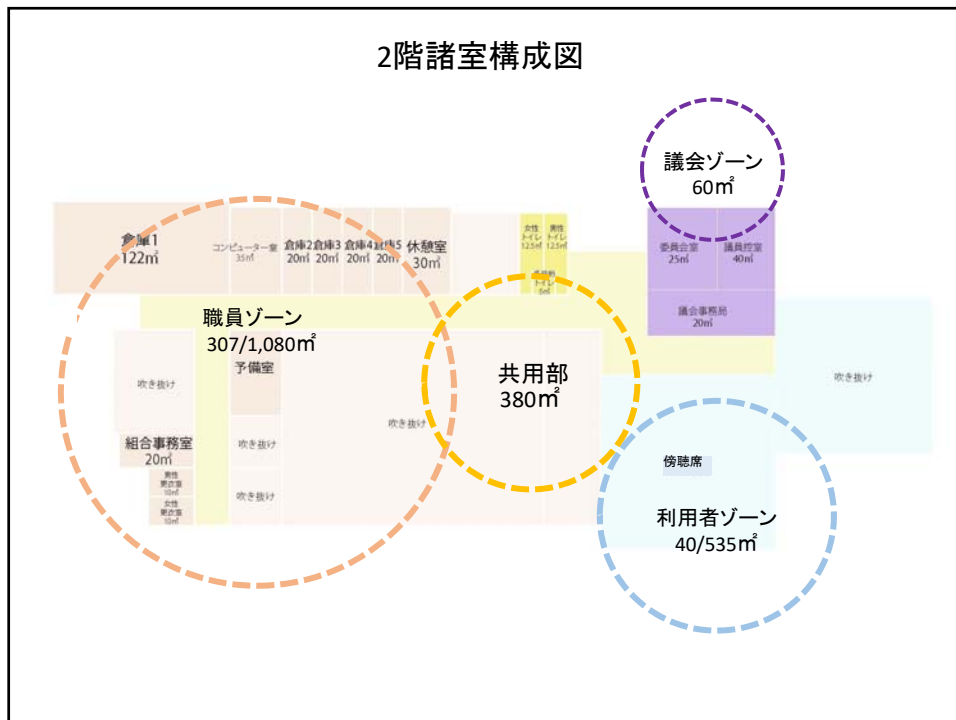
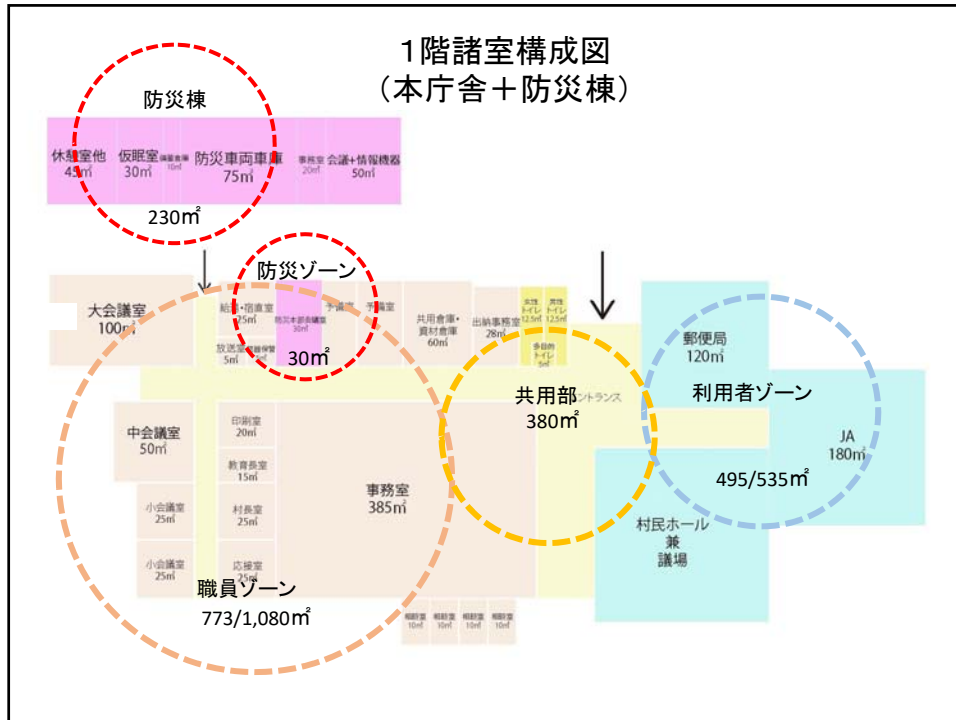
必要機能・面積表 本庁舎					
区分	ゾーン	室名	面積(m ²)	算出根拠	主な利用者意見
本庁舎	利用者ゾーン	議場兼村民ホール	230	議場120㎡+村民交流スペース100㎡+倉庫10㎡	議会非開催時に多目的利用したい/音楽、軽運動、集会
		ホールロビー	0	エントランスロビーと兼ねる/展示ギャラリーとして活用	収容が休みの際に使える工夫/セキュリティ
		授乳室	5		計画内容が定まっていなければ収容したくない
		テナントゾーン	120		同上/面積を抑制してほしい
	小計		180		
	職員ゾーン	郵便局	535		
		JA			
		事務室	385	55人×7㎡	課の配置や座席レイアウトを決めたい/すべての課がカウンター
		出納事務室	28	4人×7㎡	別位置で設置
		特別職室	25		来客時の対応方法/広狭室とのつながり
		副村長	0	事務室に含む	
		教育長	15		
		印刷室	20	コピー機スペースは事務室に含む	
		放送室	5		
		給湯室、宿直室	25	宿直室は仮眠室、シャワー室、小事務室含む	
		コンピュータ室	35	レイアウトから算出	書庫は人の出入りなし→2階で良い
		飲料保管室	5		
		男子更衣室	10	ロッカーレイアウトで基本設計時に詳細決定	
		女子更衣室	10	同上	
		休憩室	30		
		組合事務室	20		
		倉庫1	122	基準値(事務室の17%)の倍で算定/集密書架とする	定型サイズは集密書架/過去のサイズ不揃いは一般書架
		倉庫2	20	マイナンバー対応倉庫	
		倉庫3	20	法令書庫	
		倉庫4	20	重要書庫	
		倉庫5	20	登記関係、地籍調査関係書庫、一歩一間図/集密書架とする	
		大会議室	100	機子のみで全職員が集会可能な広さを確保	
		中会議室	50	20人程度で会議可能な広さ	
		小会議室 1	25	10人程度で会議可能な広さ	
		小会議室 2	25	同上	
		小会議室 3	25	村長室に隣接させる/角形テーブル	
		相談室 1~4	40	10㎡×4室/1室4人程度の利用を想定	プライバシーに配慮
	小計		1080		
	議会ゾーン	議場兼村民ホール	230再掲	村民ホールと兼用する	兼用だとしても議会開催時にはある程度の格調が必要
		議員控室	40	議員スペース含む	2階に議員ゾーンがくるならば必要
		委員会室	25		
		議会事務局	20		
	小計		85		
	防災ゾーン	防災本部会議室	30		防災機に近い位置
	小計		30		
	共用部	エントランスホール	120		明るく開放的に/中の様子が見えるように
		廊下	100		
		階段	40		
		トイレ	60		複数箇所/村民と職員分ける/多目的トイレ含めてハリアリ配慮
	共用倉庫	資材倉庫	20		
			40		外観から利用可とする
	小計		380		
	総計		2,025		

必要機能・面積表 防災棟・外部

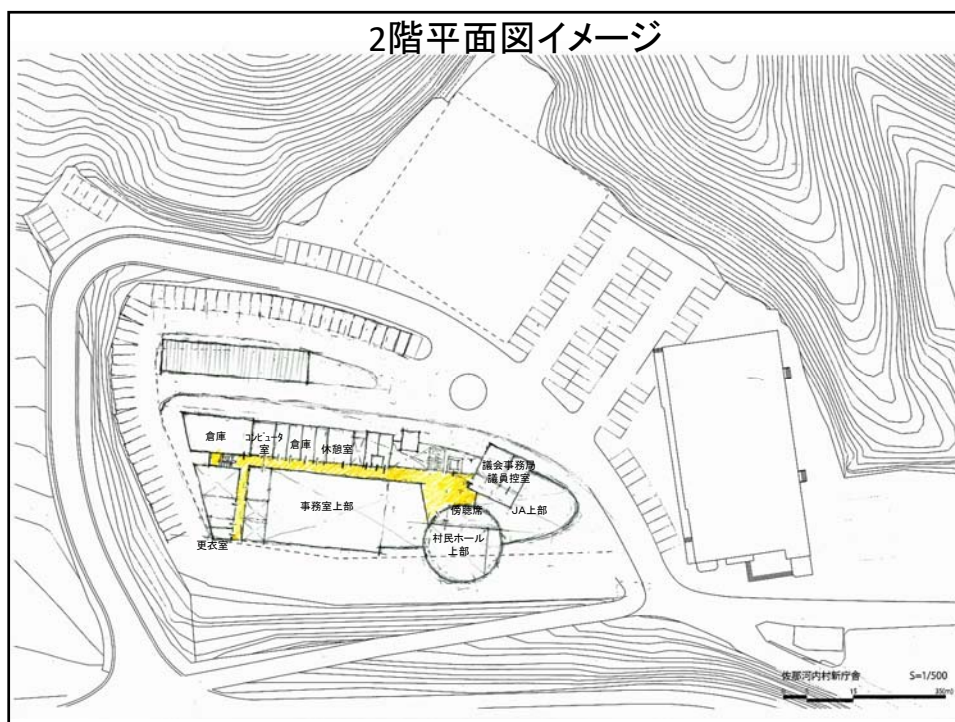
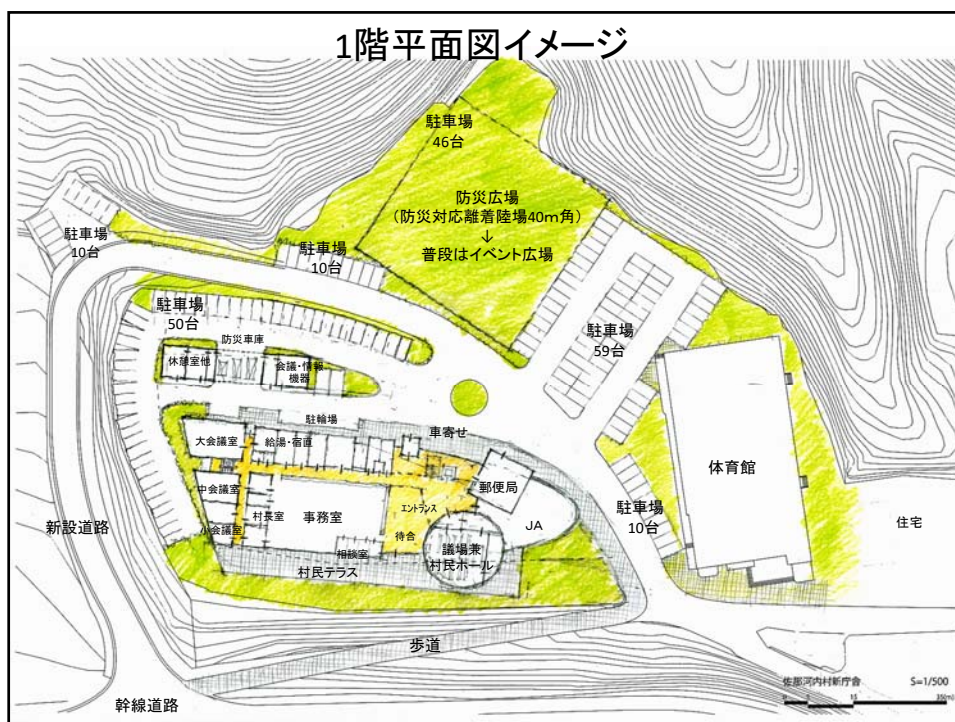
区分	ゾーン	室名	面積	算出根拠	主な利用者意見
防災棟	防災ゾーン	会議室+情報機器室	50	レイアウトによる	
		事務室	20	同上	
		仮眠室	30	同上	
		休憩室他	45	同上	
		防災車両車庫	75	防災活動車:1.8×3.3 消防本部機動隊ポンプ車:2.2×5.4 すだろ軽光救急搬送車:1.9×4.7	
		備蓄倉庫	10	レイアウトによる	
	総計		230		

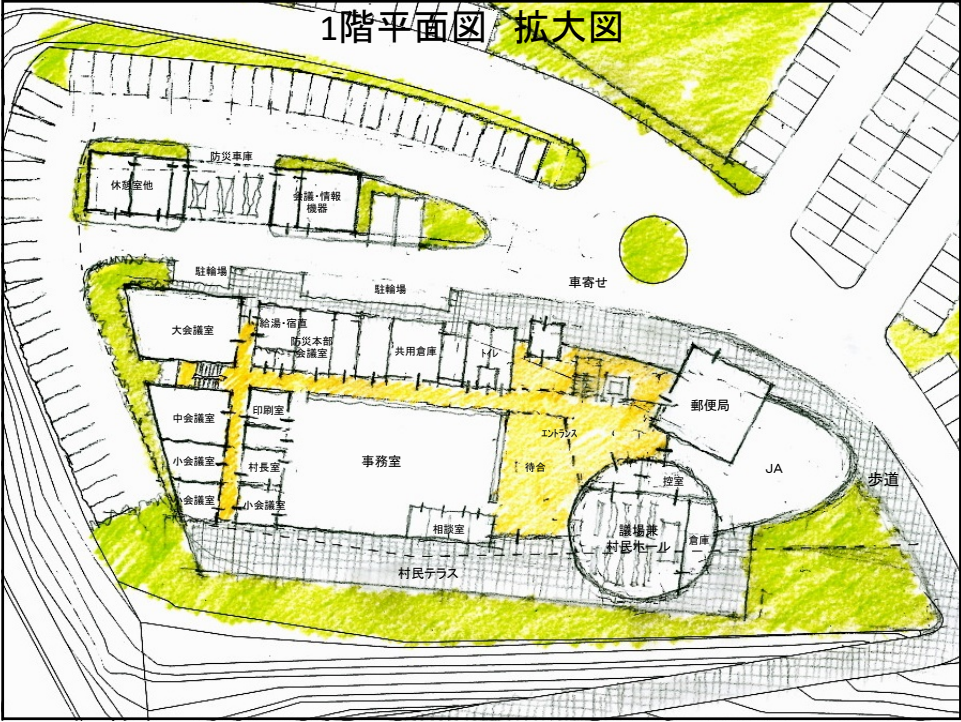
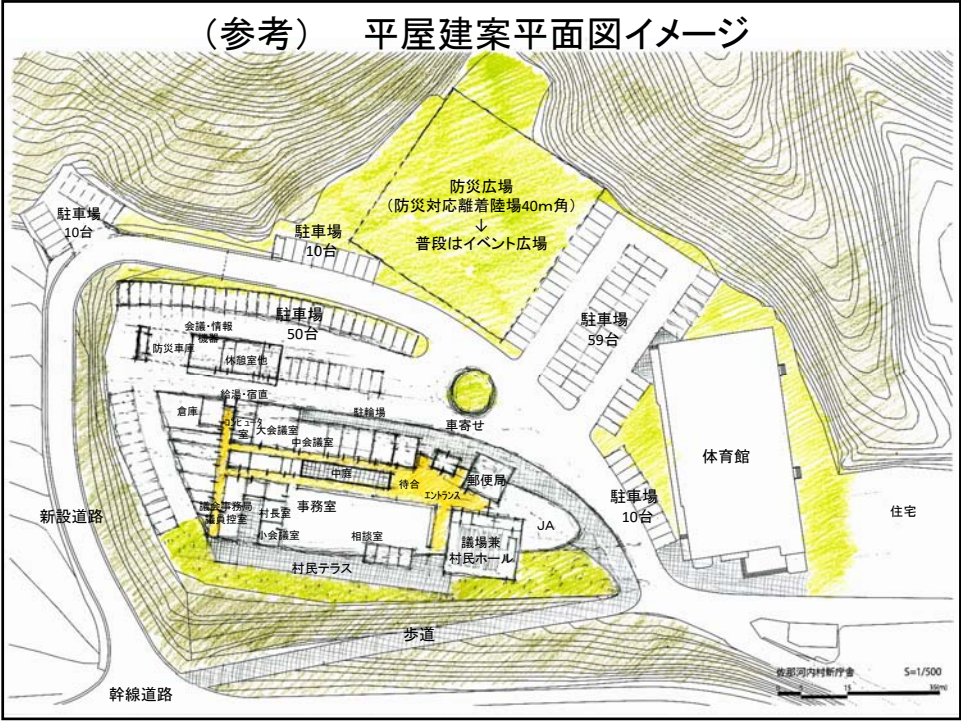
区分	ゾーン	室名	面積	算出根拠	主な利用者意見
外部	駐車場			同時最大利用台数+公用車+職員用台数	多い方が良いが100台以上あれば良い
				車室サイズは3割が2.5×6.0、7割が2.3×5.0、車路幅は8.0m	150台の場合の内訳は来客50台、公用車40台、職員用60台
					エントランス付近に身障者用
	駐輪場			30台程度	
	車寄せ			大型バスが横付けできる	
	防災対応避難着陸場			定期バスの停留所が必要	絶対に必要/駐車場との兼用は避けたい 常時はイベントで使いたい/着陸面はほこりが無い上がない材料

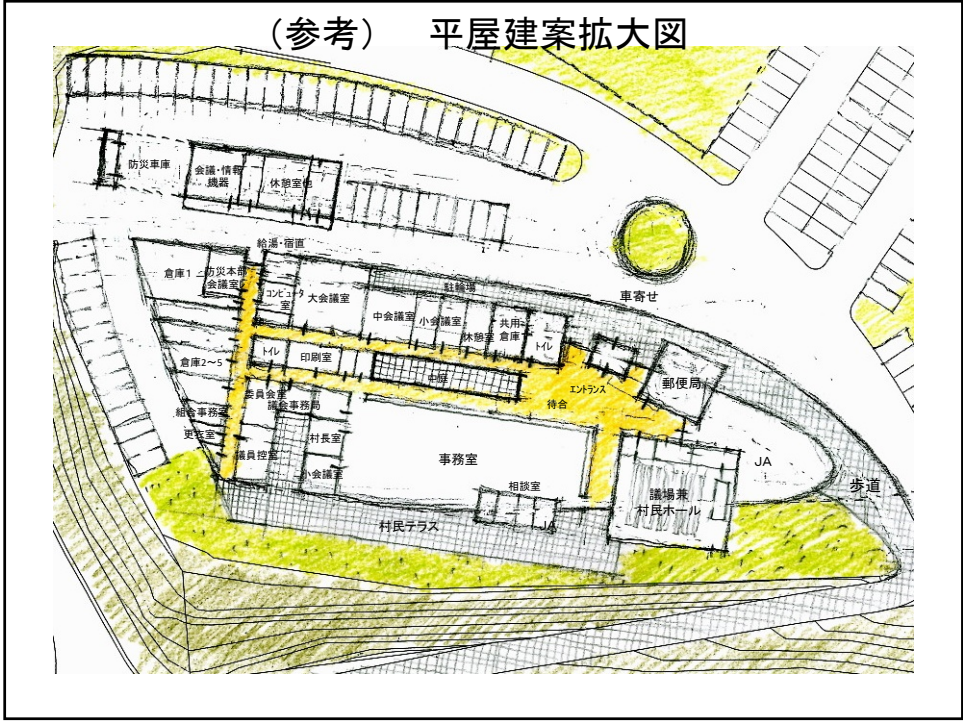
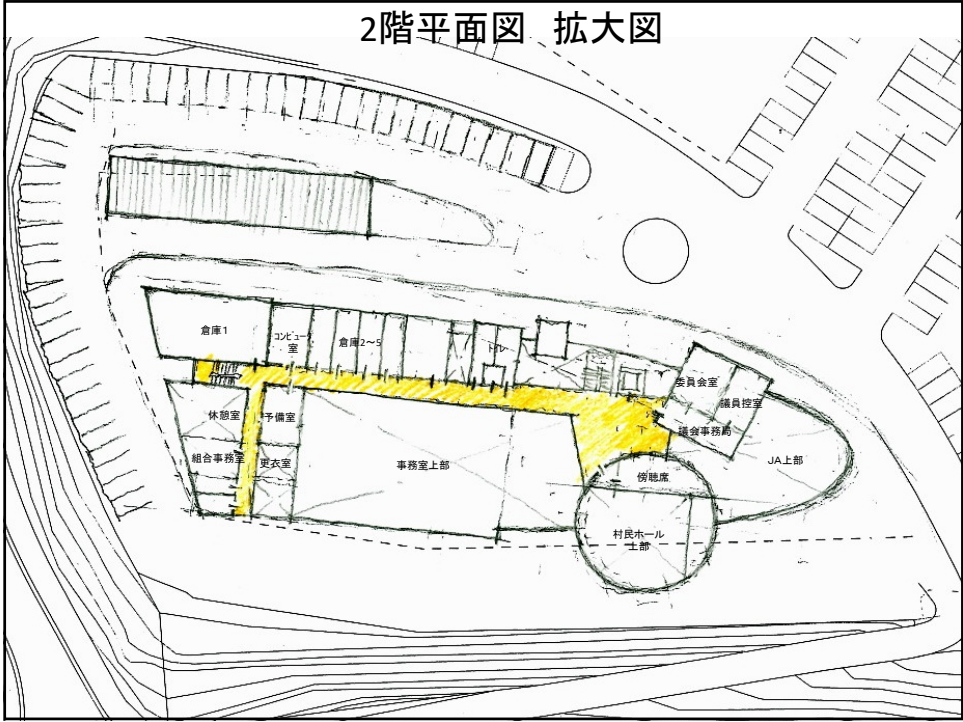
4-3. 諸室構成図











5. 今後の課題

END